



1990～1991年度

国際ロータリー第251地区

地区要覧

1991.11.30

ガバナー 白石 欽一

1990～1991年度

国際ロータリー第251地区

地区要覧

1991.11.30

地区要覧目次

地区要覧の刊行にあたって

1. 地区の現勢

(1) 国際ロータリーのテーマ	1
(2) 地区テーマ（地区クラブ運営の重点目標）	3
(3) 地区組織図	4
(4) 分区代理、分区編成	6
(5) クラブ別会員数の推移	7
(6) クラブ別年間出席率一覧表	8
(7) 地区内クラブ設立順位表	10

2. 地区内行事

(1) 地区大会	11
(2) 地区協議会	13
(3) クラブ会長エレクト研修セミナー	13
(4) 分区代理会議	13
(5) I.M.	14
(6) 公式訪問日程表	15

3. 地区委員会

(1) ガバナー諮問委員会	16
(2) ガバナー指名委員会	16
(3) 地区委員長会議	16
(4) 国際奉仕委員会	16
(5) 世界社会奉仕委員会	17
(6) 青少年交換委員会	18
(7) 青少年奉仕委員会	21
(8) インターアクト委員会	21
(9) ローターアクト委員会	22
(10) ライラ委員会	23
(11) 拡大委員会	25
(12) 会員増強委員会	26
(13) クラブ奉仕委員会	26
(14) 職業奉仕委員会	26
(15) 社会奉仕委員会	27
(16) ボランティア活動委員会	27
(17) 環境保全委員会	28
(18) 広報委員会	28
(19) ロータリー財団委員会	28
(20) 財団奨学金委員会	29
(21) 財団増進委員会	29
(22) 財団学友委員会	30
(23) G.S.E.委員会	30

(24) 米山記念奨学会委員会	32
(25) 情報資料室委員会	32
(26) ロータリーの友委員会	33

4. 国際奉仕

(1) 地区内クラブの海外姉妹提携状況	34
(2) 青少年交換学生（受入交換学生）	35
（派遣交換学生）	36

5. ロータリー財団

(1) ポリオプラス寄付一覧表	37
(2) 財団への年間寄付一覧表	38
(3) スター・フェロー	40
(4) ポール・ハリス・フェロー	40
(5) 新ポール・ハリス・フェロー	41
(6) メモリアル・コントリビューター	41
(7) ロータリー財団奨学生	42
(8) ロータリーレートの変更	42

6. 米山記念奨学生

(1) 米山記念奨学会寄付金納入明細表	43
(2) 米山奨学生	45
(3) 米山功労者	45

7. 情報資料室備え付け貸出資料

(1) 情報資料室備付貸出し資料	46
------------------	----

8. その他

(1) 地区外公式行事	55
(2) 地区内各月実施行事	56
(3) 記念式典開催状況	59
(4) 物故会員	60
(5) 表彰	61
(6) ガバナー月信各号の主な内容	62
(7) 地区刊行物について	65
(8) その他	65
(9) ガバナー事務所	65

9. 地区資金収支決算書

(1) 一般地区資金	66
(2) 特別地区資金	67
(3) 特別地区資金次期繰越内訳	67
(4) 監査報告	67

地区要覧の刊行にあたって

国際ロータリー第251地区
ガバナー 白石 欽一

1990～91年度に於る地区奉仕活動及び地区現況について要約致しました地区要覧が、漸く完成致しました。

この年度地区要覧は佐久間バストガバナー年度以来作成されている由、したがってこの要覧は地区に於て10冊目の刊行となります。

私のガバナー年度のロータリー活動の総集編です。皆様方の今後のロータリー活動にお役に立てていただく為の参考と同時に、地区の歴史の一駒として残して参りたいと存じます。

1990～91年度コストR.I.会長は“ロータリーを高めよ、思いを尽くし、熱意を尽くし、と格調の高いテーマを掲げられました。『我々が誇れるロータリーとなるように、尊敬されるロータリーになるように、思いを尽くし、熱意を尽くし、ロータリーの真価を高めよう』と呼びかけられ、全ての奉仕部門に積極的に取り組んでほしいと年度方針を掲げられました。

私は特に拡大、増強、財団協力、環境保全を地区の重点目標として協力をお願い申し上げました。そして地区内各クラブの絶大なるご協力をいただいて年度目標が達成され、この要覧に集約することができましたことを、深く感謝しております。

1990～91年度は正に激動の年でした。イラン、フィリピンの大地震、湾岸戦争、雲仙の大噴火等多くの人々が故郷を追われ、多くの人命が失われ、多大の環境破壊が発生致しました。

我々は今後共ロータリーの奉仕の理想の実現、即ち思いやりと助け合いの手を地域に世界にさしのべていかねばなりません。そして我々の奉仕の実践は終末点がありません。この要覧は永遠に続くその渦中の1ページに過ぎませんが、次代の方々に何かのお役に立てればと願う次第です。

この要覧編集に当たり関係各位のご協力をいただき、ガバナー事務所スタッフの皆さんが完成に努力されました。厚くお礼申し上げます。

1. 地区の現勢

(1) 国際ロータリーのテーマ

**ロータリーを高めよ
思いを尽くし熱意を尽くし**

**HONOR ROTARY WITH FAITH
AND ENTHUSIASM**



1990～1991年度 R.I. 会長
パウロ V.C. コスタ

ロータリアン — 何と祝福されたる者よ！

強力な指導力、卓越した市民、地域社会の重要な存在、事業・専門職務における輝かしい業績、一家の大黒柱 — そうした底力を買われて、あなたは、この組織の一翼を担わされているのです。あなたが奉仕の手腕に富み、希望に満ち、そして事実、奉仕の道への召命を受けていることをみんなが認めています。そういう人として、あなたの同僚ロータリアンは、あなたに全幅の信頼を置いています。

自分たちの地域社会からそのように認められる者は名誉ある存在として祝福されていると考えざるを得ないでしょう。その人には、奉仕される者より奉仕する者に、より大きな幸せがある、と理解する感性が備わっています。

世界167の国々と地域、その24,500以上のクラブで活動する110万を超す義勇兵によって組織される特命「平和十字軍」 — あなたはその一員なのです。それだけではありません。ロータリーにおいてあなたは発見するでしょう — 100万に余る友人という隠れた財宝を、また奉仕をして、お役に立ち、あなたが受けた恩恵の、ほんのわずかをお返しする、という素晴らしい機会を……。

いかにしてあなたはこの特典と祝福に報いることができるか？

あなたは思いを尽くし力を尽くし熱意の限りを尽くして活動し、ロータリーの真価を高めることで、これに報いることができます。あなたにはお分かりでしょう — ロータリーの偉大な潜在力が我々全員の団結力にかかっていることを。だからこそあなたの積極的な参加が求められるのであって、それが最も大事なことなのです。ロータリー活動の価値に絶対の信頼を置いて下さい。何となればその活動は、現実を踏まえたものであり、善意の人々の無私の精神の結晶だからです。

ロータリーにあなたの熱意を燃やし続けて下さい。ロータリーは友情と融和を広め、あらゆる価値ある業務の品位を保ち、苦しみ悩む者の痛みを癒し、真実と正義を守り、諸国民の心からなる理解と平和を推進する力強い運動なのです。

ロータリーを高めよ — 誠心誠意自ら活動することによって

あなたのクラブはあなたを必要としています。あなたのロータリーに対する誠意を信頼しています。あなたのアイディア、あなたの支援、あなたの経験、あなたの協力があなた

の真の指導力を確かなものにします。

何かを進めていくとき、あなた自身がなくてはならない人になって下さい。あなたのクラブが率先して行動するときは必ず協力して、真の支援者となって下さい。同僚関係を親友関係に、親友関係を兄弟愛関係にまで昇華しましょう。ロータリアンである特典に誇りを持って下さい。あなたの熱意の限りを注いで参加し、ロータリーの真価を発揮して下さい。

ロータリーを信奉し、世界に不滅の足跡を残して下さい。

ロータリーを高めよ ― あなたの職業を尊厳なる日課とすることによって

よくなることも悪くなることもたやすいのですが、公正ということは難しいものです。

私たちは、ゆるぎない価値として、私たちの職務を通じて、常に、真実を堅持し、正義を推進し、正直を旨としなければなりません。あなたの業務を奉仕の壮大な機会とすることによってロータリーの真価を発揮して下さい。若者たちの模範というだけでなく、既に大人になった人たちの鑑としても、常に奉仕の道を歩んで下さい。ロータリーの健全なる信条を、同業組合や顧客、競争相手に伝えて下さい。奉仕の理想へのあなたの信念を示すことによって、最も懐疑的な人の心さえ、あなたの熱意でとらえて下さい。あなた自身のロータリーへの参加を尊厳なるものと認識し、道徳・倫理を堅持致しましょう。

ロータリーを高めよ ― 私たちの真の姿を明らかにすることによって

多くの人が私たちの貴重な奉仕に気づかないため、ロータリーの本当の姿がゆがめられていることがよくあります。多くの地域において、各種団体から私たちは誤解されています。政府すら誤解している場合があります。時には、私たちの意図が間違っ

そのためには、地域問題の解決に、また、あらゆる崇高な目的に貢献する優れたロータリー・プログラムの実践に、自ら参加する必要があります。幼い子たち、高齢の人々、家のない人々、貧しい人々に尽くす私たちの献身的働きによって、世界に、私たちの姿を最も強く訴えることができます。若い人と並んで歩み、私たちの信念と熱意を吹き込むことによって、現実の社会を確かなものにし、同時に、若い人に住みやすい世界を保証するような未来を築きましょう。

ロータリーを高めよ ― 来るべき世紀に備えることによって

この魅惑的な激動の20世紀、今我々はその最後の10年という時期に生きているのです。ただ今現在ロータリーは素晴らしい存在となっていますが、21世紀においても大いなる希望の星であり続けることは間違いないでしょう。世界は小さくなりました。一方でロータリー自身は飛躍的な発展を遂げました。今日ロータリーは地上の至る所に存在し活躍しています。私たちは、まれに見る素晴らしい国際的存在となりました。しかもなお感動的な一体感に結ばれております。

ロータリー財団と志高い国際的プロジェクトの成功は、私たちにこれをさらに一步前進させねばならぬという責務を与えましたが、同時にまた確実にそれを成し遂げ得るという自信をもたせました。平和を至上のものとする、より偉大なる正義の世界を夢見つつ、完璧な合目的性のもとに行動しましょう。また「惑星地球」に住む我々の生活の質を高めるために、天然資源の維持保全に献身的な活動を致しましょう。

貴重なポール・ハリスの遺産 ―

ロータリーを高めよ ― 思いを尽くし熱意を尽くし！

(2) 地区クラブ運営の重点目標

ガバナー 白石 欽一

1990～91年度、我々の年度のR.I.会長パウロV.C.コスタ氏は3月上旬アメリカ・ダラスで開催された国際協議会に於て「ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし」と誠に格調の高いテーマを我々に示されました。

「我々ロータリーは各地域での奉仕、そして国際的奉仕においても素晴らしい成果を上げてきましたが、残念なことに世界中の人々に案外熟知されておりません。我々はもっともっと素晴らしい奉仕をすることによって、ロータリーをよく知られるように、そして尊敬される、敬愛されるロータリーにまで高めていこうではないか。

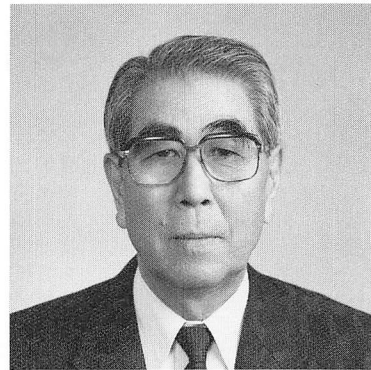
世界中のロータリーは来年度も今までのように、あらゆる奉仕に努力してほしいが、特に環境保全、拡大、増強、財団への協力を最重点目標に取り上げてほしい」と情熱をこめて訴えられました。

私はコスタ次期R.I.会長の要請に応じて、この四部門を最重点目標として、地区内クラブの皆様と共に奉仕の成果が上がるように全力を尽くしたいと決意しております。

最重点目標

1. 環境保全のプロジェクトを開発し実行して下さい。
2. 拡大は我々ロータリアンの義務です。積極的に推進して下さい。
3. 会員増強は我々ロータリアンの義務です。必ず実現して下さい。
4. 財団への無条件寄付を推進して世界平和への道に寄与しましょう。

各クラブにおいては、次の点にも努力してほしいと思います。



1. 我々ロータリアンは先ず今一度「奉仕の理想」を思い起こして下さい。
2. 必ず例会に出席してクラブの奉仕プログラムに協力して下さい。
3. クラブに於てロータリー情報部門を強化して下さい。
4. 各部門の奉仕活動も積極的に継続して下さい。
5. 国際大会、地区大会、その他の会合に積極的に参加して下さい。
6. 1990～91年度会長賞プログラムに全クラブが参加して下さい。

以上、いろいろと申し上げましたが、我々が奉仕の実践を積み重ねることにより、やがては尊敬される、敬愛されるロータリーに高まっていくことになると存じます。第251地区の全ロータリアンが思いを尽くし熱意を尽くし、奉仕の実践に稔りの多い年になるよう頑張ろうではありませんか。

(3) 1990～91年度国際ロータリー第251分区組織図

クラブ会長エレクト研修セミナー		ガバナー	
地区協議会		白石欽一（札幌手稲）	
地区大会			
分 区 代 理	ガバナー諮問委員会 (P.G. & G.N.)	ガバナー指名委員会 (P.G. & G.N.)	地区資金委員会
			地区情報資料室
1. 坂井 利和(妹背牛)	塩谷 猛(札幌西)	◎榎谷 真一(小樽南)	◎深宮 正吉(札幌手稲)
2. 岩間 珠一(芦 別)	森松 定男(札幌南)	塩谷 猛(札幌西)	富樫 英治(小樽南)
3. 塩見 悦次(栗 山)	伊藤 義郎(札 幌)	森松 定男(札幌南)	加藤 高正(札幌北)
4. 近藤 良一(モーション)	富田 嘉市(室 蘭)	伊藤 義郎(札 幌)	
5. 田中 公(札幌東)	太宰 六郎(函 館)	富田 嘉市(室 蘭)	
6. 名畑 暢夫(倶知安)	小川 忠一(札幌東)	太宰 六郎(函 館)	
7. 吉村 善晴(苫小牧)	竹山 涼一(札幌南)	小川 忠一(札幌東)	
8. 谷川 襄(三 石)	河邨文一郎(札幌西)	竹山 涼一(札幌南)	
9. 伊藤 萬吉(伊 達)	望月 武義(岩見沢)	河邨文一郎(札幌西)	◎高田 春夫(札幌南)
10. 中島 敏幸(函 館)	三浦 祐晶(札幌北)	望月 武義(岩見沢)	田中 宏(札幌北)
11. 高杉 重雄(函館北)	坂本 忠(札幌)	三浦 祐晶(札幌北)	近藤 良一(モーション)
	大橋 康次(札幌東)	坂本 忠(札幌)	長沢 祐紀(札幌東)
	榎谷 真一(小樽南)	大橋 康次(札幌東)	
	佐藤 鉄弥(札幌北)	佐藤 鉄弥(札幌北)	
地 区 カ ウ ン セ ラ ー			
クラブ奉仕委員会	国 際 奉 仕 委 員 会		青 少 年 奉 仕 委 員 会
カウンセラー 望月 武義(P. G.)	◎河邨文一郎(札幌西) 塩谷 猛(札幌西) 戸部 謙一(札幌西)		◎三浦 祐晶(札幌北) 杉村 修(深 川) 岩崎 鉄男(札幌東) 阪崎健治朗(札幌西)
◎中村 康(札幌南) 今崎 孝俊(札幌南)	(国際共同委員会) ◎塩谷 猛(札幌西) 河邨文一郎(") 佐藤 鉄弥(札幌北)	(青少年交換委員会) ◎青木 功喜(札幌東) 佐藤 章(札幌北) 対木 正文(札幌西) 半田幸一郎(函 館) 植田 俊三(恵 庭) 百石 文一(札幌手稲) 奥貫 一之(札幌東) 金井 重博(札幌南) 大坂 忠(札幌手稲)	(ローターアクト委員会) ◎杉村 修(深 川) 北村 実(函 館) 羽部 大仁(札幌南) 川合 正修(留 萌) 澤田 豊(岩 見 沢) 栗橋 義徳(伊 達)
職業奉仕委員会	(世界社会奉仕委員会) ◎指川 健(札幌真駒内) 佐々木敏雄(札幌) 伏木 忠了(札幌西) 北市 郁雄(札幌手稲) 藤林 幸廣(札幌西北)		(ライラ委員会) ◎阪崎健治朗(札幌西) 高田 春夫(札幌南) 杉本 健一(札幌西) 北川 暁一(小樽) 大竹 秀文(小樽南)
カウンセラー 森松 定男(P. G.)			
◎富山 惟夫(留 萌) 柳田 泰(札幌真駒内)			
広 報 委 員 会			(インターアクト委員会) ◎岩崎 鉄男(札幌東) 秋山 孝二(札幌) 遠藤 広雄(室 蘭 東) 松浦 百秋(函館五稜郭) 関 峯吉(札幌南)
◎伊坂 重孝(札幌) 島山 武(札幌南) 菅野 康一(室 蘭) 外山 四郎(札幌)			

ガバナー・ノミネー

佐藤鉄弥(札幌北)

地区幹事・会計

幹事 石田 誠(札幌手稲)
 副幹事 杉浦重次郎(〃)
 〃 犬飼 好清(〃)
 〃 小山 秀昭(〃)
 〃 藤本 明(〃)
 〃 太田 勝久(〃)
 〃 丹羽 祐而(〃)
 〃 宮澤 正(札幌北)
 会計 村木 靖雄(札幌手稲)

地区大会

委員長 深宮 正吉(札幌手稲)
 副委員長 山地 庸夫(〃)
 〃 北市 郁雄(〃)
 幹事 飯田 英年(〃)
 S S A 亀卦川満男(〃)
 会計 村木 靖雄(〃)

ロータリー財団

管理委員
 伊藤 義郎(P.G.)

ロータリー文庫運営委員会

委員
 竹山 涼一(P.G.)

国際ロータリー

財務委員会委員
 伊藤 義郎(P.G.)

ロータリーの友委員会

顧問
 榎谷 真一(P.G.)
 地区委員
 菊地 千之(室蘭)

ロータリー米山記念奨学会

理事
 森松 定男(P.G.)

日本ポリオプラス委員会

委員及びトレジャー
 望月 武義(P.G.)
 委員
 三浦 祐晶(P.G.)
 坂本 忠(P.G.)
 大橋 康次(P.G.)

及び地区諮問委員会

社会奉仕委員会	拡大委員会	ロータリー財団委員会		米山記念奨学会委員会
カウンセラー 大橋 康次(P.G.) ◎塚原 房樹(札幌東) 宇佐美茂幸(札幌西北)	◎坂本 忠(P.G.) 大橋 康次(P.G.) 榎谷 真一(P.G.)	◎竹山 涼一(札幌南) 長谷井真信(札幌西) 伊藤 千秋(札幌西)		◎土谷 茂樹(江別) 大山 猛熊(砂川) 中川 哲二(札幌東) 江端 俊夫(小樽) 金子 輝夫(新札幌)
(ボランティア活動委員会) ◎谷口 良一(札幌北) 倭 昭三(札幌西) 上野 修(札幌南) 森永 忠輔(札幌真駒内) 阿部 弘(札幌手稲)	会員増強委員会 ◎榎谷 真一(小樽南) 坂井 利和(妹背牛) 岩間 珠一(芦別) 塩見 悦次(栗山) 近藤 良一(札幌ニッポン) 田中 公(札幌東) 名畑 暢夫(倶知安) 吉村 善晴(苫小牧) 谷口 襄(三石) 伊藤 萬吉(伊達) 中島 敏幸(函館) 高杉 重雄(函館北)	(財団奨学金委員会) ◎村山 正(札幌) 杉野目 浩(札幌) 猪野毛健男(札幌南) 西岡 憲廣(札幌西北) 土田 保穂(札幌北)	(財団増進委員会) ◎西條 正博(札幌) 早崎 弘晃(札幌東) 菊池 正巳(札幌南) 中山 博道(札幌) 池上 徳一(新札幌)	
(環境保全委員会) ◎上井 鉄造(札幌西) 今井 國雄(札幌南) 平 良一(札幌東) 和田 壬三(札幌南) 中島 忠美(札幌手稲)		(G.S.E委員会) ◎石垣 博美(札幌西) 名塩良一郎(札幌東) 谷口 博(札幌東) 矢橋 温郎(札幌西)	(財団学友委員会) ◎小沢 保知(札幌) 畑中 俊介(札幌南) 大久保五郎(札幌北) 師尾 純一(札幌南) 瀬戸 国幸(小樽南)	

(4) 分区編成・分区代理・クラブ会長・幹事一覧表

分区	分区代理	クラブ名	会 長	幹 事	分区	分区代理	クラブ名	会 長	幹 事
1	坂井 利和 (妹背牛)	深 川	伊藤 崇	渡辺 一義	6	名畑 暢夫 (倶知安)	小樽 銭函	茂木 久	藤中 博文
		羽 幌	山本三次郎	田原 昇一			蘭 越	白石 勇	志比川 武
		妹 背 牛	村上 正明	江幡 進			余 市	納谷 準一	林 正秀
		小 平	櫻田 肇	木下 昭一			千 歳	佐藤 秀雄	高慶 繁博
		留 萌	渡部 英次	中原 尚司			恵 庭	藤井 哲夫	大川 健一
	岩間 珠一 (芦 別)	赤 平	上村 克彦	藤原 税	7	吉村 善晴 (苫小牧)	北 広 島	鈴木 政夫	雀地 修司
		芦 別	中山 幸雄	田中 善光			白 老	山本 平雄	熊谷 昂
		砂 川	沖中 馨	曾我 治彦			苫 小 牧	熊谷 成由	松崎 徳一
		滝 川	野瀬 武二	伊藤 忠博			苫小牧北	藤倉 澄雄	菊地 芳彦
							千歳セントラル	高塚 信和	土居 栄治
3	塩見 悦次 (栗 山)	美 唄	山田 寛一	山崎 勉	8	谷川 襄 (三 石)	え り も	真田 由雄	林 宏曜
		江 別	佐伯 宮彦	龍田 敏夫			三 石	山崎 昇	川端 武男
		岩 見 沢	高山 富雄	小林 弘明			様 似	山中 勇	郷司 公雄
		岩 見 沢 東	山口 宏道	小倉 和敏			静 内	小坂 政成	姥谷 尚宏
		栗 沢	棚田 仁作	高山 正三			浦 河	塚田 吉隆	砂原 肇
		栗 山	関 司	山口 慎一					
		当 別	下段 寿之	土岐 楢					
	近藤 良一 (札幌モーニング)	札 幌	富原 薫	植田 英隆	9	伊藤 萬吉 (伊 達)	伊 達	平松 清吉	山本 正俊
		札 幌 北	小林 孝夫	大西 義弘			室 蘭	安斎 哲郎	木下 博
		札幌モーニング	堀居 信次	外屋敷 修			室 蘭 東	山本 尚夫	菅原 俊行
5	田中 公 (札幌東)	札幌モーニング	穂刈 金吾	戸部 謙一	10	中島 敏幸 (函 館)	室 蘭 北	須賀 昭	及川 力
		札 幌 西	穂刈 金吾	戸部 謙一			登 別	土合 和英	工藤 勝雄
		札幌モーニング	堀居 信次	外屋敷 修			洞 爺 湖	斉藤 武司	川上 大良
		札 幌 手 稲	太田 博視	阿部 弘			函 館	太斎 公男	百合 宣博
		札幌あけぼの	北市 郁雄	梅田 恒			函 館 亀田	小島 悦郎	照井 浩三
		札 幌 東	西川 正一	長谷川振一			森	田村 貞雄	武蔵 寿俊
		札 幌 幌 南	鷹木 光雄	坂口 豊			七 飯	西谷 雅行	坂本 清春
	新 札 幌	札幌真駒内	黒田 一夫	佐久間正己	11	高杉 重雄 (函館北)	長 万 部	後藤 昭憲	石垣 巧
		札 幌 南	岩城 秀晴	武部 實			江 差	打越東亜夫	小松 久孝
		新 札 幌	小樽山富男	高田 芳夫			函館五稜郭	曾根 滋吉	斉藤 東栄
6	名畑 暢夫 (倶知安)	岩 内	鳴海 馨城	青山 潔			函 館 東	嶋田 敬	高野 省三
		倶 知 安	金井 政二	柴田 洋一			函 館 北	斉藤 紀一	伊藤 康男
		小 樽	坪井 真範	板倉 匡志			松 前	水田 耕作	桑田 治
		小 樽 南	渡辺 雅敏	大黒屋宏章					

(5) クラブ別会員数の推移

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数		
		期首	期末	増減			期首	期末	増減
1	深 川	68	71	+ 3	6	蘭 越	18	19	+ 1
	羽 幌	42	47	+ 5		余 市	47	47	0
	妹 背	18	19	+ 1		小 計	369	379	+10
	小 平	14	12	- 2	7	千 歳	114	114	0
	留 萌	114	111	- 3		千歳セントラル	—	37	+37
2	小 計	256	260	+ 4		恵 庭	66	77	+11
	赤 平	59	59	0		北 広 島	29	28	- 1
	芦 別	57	54	- 3		白 老	40	41	+ 1
	砂 川	66	68	+ 2		苫 小 牧	89	89	0
	滝 川	106	111	+ 5		苫 小 牧 北	67	72	+ 5
3	小 計	288	292	+ 4		小 計	405	458	+53
	美 唄	54	53	- 1	8	え り も	22	22	0
	江 別	90	94	+ 4		三 石	20	19	- 1
	岩 見 沢	103	105	+ 2		様 似	38	39	+ 1
	岩 見 沢 東	43	39	- 4		静 内	69	74	+ 5
	栗 沢	50	51	+ 1		浦 河	49	49	0
	栗 山	49	48	- 1	9	小 計	198	203	+ 5
	当 別	40	40	0		伊 達	66	71	+ 5
4	小 計	429	430	+ 1		室 蘭	102	98	- 4
	札 幌	144	142	- 2		室 蘭 東	66	69	+ 3
	札 幌 北	114	116	+ 2		室 蘭 北	56	60	+ 4
	札幌モーニング	47	57	+10		登 別	36	41	+ 5
	札 幌 西	141	133	- 8		洞 爺 湖	11	11	0
	札 幌 西 北	60	64	+ 4	10	小 計	337	350	+13
	札 幌 手 稲	98	93	- 5		函 館	132	128	- 4
	札幌あけぼの	—	45	+45		函 館 亀 田	48	49	+ 1
5	小 計	604	650	+46		森	34	33	- 1
	札 幌 東	140	142	+ 2		七 飯	36	38	+ 2
	札 幌 幌 南	108	108	0	11	長 万 部	21	22	+ 1
	札幌真駒内	62	62	0		小 計	271	270	- 1
	札 幌 南	131	132	+ 1		江 差	34	33	- 1
	新 札 幌	53	61	+ 8		函館五稜郭	63	63	0
6	小 計	494	505	+11	11	函 館 東	66	84	+18
	岩 内	52	55	+ 3		函 館 北	62	65	+ 3
	倶 知 安	41	43	+ 2		函 館 前	4	3	- 1
	小 樽	105	105	0		小 計	229	248	+19
	小 樽 南	83	86	+ 3	合 計				
6	小 樽 銭 函	23	24	+ 1			3,880	4,045	+165

(6) クラブ別年間出席率一覧表

分 区	月		1990年						1991年							年間 平均 (%)	会員数(名)	
	クラブ名		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	期首		期末	
1	深川	川	90.72	90.21	92.47	89.96	93.45	92.86	91.97	90.49	88.38	85.86	86.41	94.20	90.58	68	71	
	羽幌	幌	88.01	84.78	93.12	91.66	90.05	93.02	93.21	91.80	93.47	82.67	89.33	93.32	90.37	42	47	
	妹背牛	牛	98.60	100	91.70	93.10	94.70	93.40	85.50	90.76	89.40	96.50	97.00	96.30	93.91	18	19	
	小平	平	74.99	71.42	79.16	79.66	85.00	85.41	75.00	81.25	80.00	77.74	89.53	77.08	79.69	14	12	
	留萌	萌	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98.09	100	99.84	114	111	
小計			90.46	89.28	91.29	90.88	92.64	92.94	89.14	90.86	90.25	88.55	92.07	92.18	90.88	256	260	
2	赤平	平	87.70	91.60	93.80	81.10	92.20	88.60	90.60	80.90	82.70	92.70	92.90	92.50	88.94	59	59	
	芦別	別	97.15	95.29	99.52	96.14	98.04	96.15	96.60	97.60	93.85	98.69	97.50	95.47	96.83	57	54	
	砂川	川	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	66	68	
	滝川	川	88.75	85.72	88.32	80.69	85.79	90.65	90.32	86.45	85.76	86.07	85.82	86.19	86.71	106	111	
小計			93.40	93.15	95.41	89.48	94.01	93.85	94.38	91.24	90.58	94.37	94.06	93.54	93.12	288	292	
3	美唄	唄	88.35	90.06	92.39	89.50	92.94	90.60	90.33	94.23	94.22	96.50	94.00	92.98	92.17	54	53	
	江別	別	90.25	90.63	86.51	86.44	89.90	87.29	87.91	92.40	93.19	90.11	91.33	89.12	89.59	90	94	
	岩見沢	沢	92.97	92.19	90.89	91.35	95.69	94.45	92.87	95.08	94.07	95.37	92.72	95.11	93.56	103	105	
	岩見沢東	東	85.82	88.61	89.28	89.70	84.87	87.20	88.09	89.02	84.75	89.53	79.73	91.66	87.35	43	39	
	栗沢	沢	89.59	90.71	85.42	88.02	89.29	93.88	91.33	90.31	88.27	91.33	94.70	93.26	90.50	50	51	
	栗山	山	87.73	89.92	87.12	91.82	90.34	90.76	97.16	88.59	90.19	90.17	88.83	94.10	90.56	49	48	
小計			95.00	92.50	91.86	94.00	85.85	91.25	90.00	88.75	81.88	91.00	92.50	95.00	90.79	40	40	
小計			89.96	90.66	89.07	90.12	89.84	90.78	91.10	91.20	89.51	92.00	90.54	93.03	90.65	429	430	
4	札幌	幌	98.36	99.65	97.55	97.40	99.31	98.45	98.78	98.97	99.29	99.29	98.74	97.95	98.65	144	142	
	札幌北	北	98.77	97.96	97.71	97.60	97.17	97.45	97.69	97.97	97.60	98.44	97.59	97.52	97.79	114	116	
	札幌モーニング	ーニング	94.02	97.86	97.95	96.87	94.27	96.87	95.88	97.43	96.21	95.30	92.73	94.09	95.79	47	57	
	札幌西	西	97.34	96.97	98.51	96.28	95.93	98.49	98.73	96.96	97.54	98.09	96.49	96.39	97.31	141	133	
	札幌西北	北	96.77	97.19	98.04	97.27	94.51	95.33	96.84	97.12	94.48	96.67	97.95	96.71	96.57	60	64	
	札幌手稲	稲	98.48	98.72	98.01	98.29	98.08	97.05	96.66	99.05	97.74	98.87	97.83	99.13	98.16	98	93	
小計											94.30	100	100	98.10	—	45		
小計			97.29	98.06	97.96	97.29	96.54	97.27	97.43	97.92	97.14	97.28	97.33	97.40	97.48	604	650	
5	札幌東	東	99.27	99.27	99.82	99.45	99.85	99.82	99.45	99.26	99.75	99.63	99.82	99.63	99.59	140	142	
	札幌幌南	南	100	100	100	99.77	100	100	100	100	100	100	100	100	99.98	108	108	
	札幌真駒内	内	97.18	95.40	98.30	98.74	99.58	97.18	98.35	97.12	95.06	97.13	98.39	96.72	97.43	62	62	
	札幌南	南	100	99.49	97.72	99.69	99.23	99.22	99.62	98.97	99.23	98.82	99.05	98.45	99.12	131	132	
	新札幌	幌	99.07	97.77	98.65	99.09	98.77	98.67	98.21	94.81	98.97	97.04	97.81	98.65	98.13	53	61	
小計			99.10	98.39	98.90	99.35	99.49	98.98	99.13	98.03	98.60	98.52	99.01	98.69	98.85	494	505	
6	岩内	内	88.80	81.84	83.88	78.50	80.00	82.67	74.51	79.00	80.42	82.14	84.80	86.45	81.91	52	55	
	倶知安	安	88.10	83.50	88.00	87.00	80.00	74.00	89.00	91.00	93.00	89.00	87.00	91.00	86.71	41	43	
	小樽	樽	95.93	93.89	95.59	91.97	93.12	93.01	92.41	91.00	91.48	90.36	90.39	89.96	92.42	105	105	
	小樽南	南	95.43	97.72	97.53	98.29	94.89	96.00	95.49	97.72	95.58	96.01	96.66	96.38	96.47	83	86	
	小樽銭函	函	83.70	87.00	87.00	87.00	87.40	87.70	87.36	87.48	87.48	87.48	87.48	87.48	87.04	23	24	

分 区	月		1990年						1991年						年間 平均 (%)	会員数(名)	
	クラブ名		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		期首	期末
6	蘭越市 余市		81.25 90.42	81.00 81.92	85.00 86.16	82.50 88.29	80.90 81.90	85.70 89.88	86.60 92.48	80.00 92.55	84.00 88.74	86.60 88.82	86.25 93.61	84.20 96.27	83.66 89.25	18 47	19 47
小計			89.09	86.70	89.02	87.65	85.46	87.00	88.26	88.39	88.67	88.63	89.46	90.25	88.21	369	379
7	千歳 恵庭 北広島 白老 苫小牧 苫小牧北 千歳セントラル		94.40	94.96	92.50	86.90	90.50	90.83	91.74	87.28	89.54	87.00	90.00	85.15	90.06	114	114
			90.03	90.40	92.60	88.80	92.50	92.00	88.60	91.30	92.90	93.70	92.60	94.20	91.63	66	77
			80.36	83.93	71.43	70.54	79.70	81.90	83.70	78.57	76.30	79.46	80.36	75.00	78.43	29	28
			92.90	93.80	95.40	96.00	96.50	93.50	91.50	91.00	92.50	87.50	91.80	96.12	93.21	40	41
			91.49	92.19	88.00	90.00	90.00	94.00	93.00	95.00	94.00	95.00	94.75	93.58	92.58	89	89
			98.82	97.97	98.88	98.80	99.25	97.34	99.04	99.65	97.93	96.06	96.72	97.05	98.20	67	72
								91.45	88.59	92.76	92.11	92.43	91.96	91.32	91.51	—	37
小計			91.33	92.21	89.80	88.51	91.41	91.57	90.88	90.79	90.75	90.16	91.17	90.35	90.80	405	458
8	えりも 三石 様似 静内 浦河		85.23	70.90	76.11	79.54	75.45	71.55	86.33	86.36	80.30	72.95	85.45	87.71	79.82	22	22
			75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	75.00	73.68	73.68	73.68	78.95	74.99	20	19
			91.44	86.31	77.62	78.29	89.47	82.23	81.19	84.61	78.45	76.91	98.71	86.53	84.31	38	39
			89.77	92.61	93.05	95.00	92.03	100	97.29	98.64	96.62	97.32	94.66	100	95.58	69	74
			100	95.92	96.35	99.17	93.88	91.66	84.80	99.48	100	100	100	95.09	96.36	49	49
小計			88.29	84.15	83.63	85.40	85.17	84.09	84.92	88.82	85.81	84.17	90.50	89.66	86.21	198	203
9	伊達 室蘭 室蘭東 室蘭北 登別 洞爺湖		92.44	100	100	98.28	100	100	94.83	94.01	94.72	98.03	100	100	97.69	66	71
			100	98.07	89.00	79.39	80.65	84.88	88.60	80.12	92.88	97.15	94.54	100	90.44	102	98
			100	100	100	100	100	100	100	92.09	93.75	85.54	100	100	97.62	66	69
			100	100	100	100	100	95.00	100	91.10	89.84	88.44	100	100	97.03	56	60
			90.48	91.29	88.51	89.86	91.89	90.53	84.03	82.92	81.70	87.19	81.46	93.24	87.75	36	41
			76.00	70.00	73.00	80.00	73.00	100	73.00	90.00	78.00	80.00	90.00	83.00	80.50	11	11
小計			93.15	93.23	91.75	91.26	90.92	95.07	90.08	88.37	88.48	89.39	94.33	96.04	91.83	337	350
10	函館 函館亀田 森 七飯 長万部		95.64	93.90	90.59	91.31	90.42	94.22	91.36	89.11	90.54	91.34	90.47	90.57	91.62	132	128
			93.38	91.14	90.31	89.46	90.25	91.75	89.43	92.52	92.95	86.29	87.21	91.34	90.50	48	49
			83.25	86.00	86.83	83.25	82.50	85.50	83.75	84.68	85.49	86.29	84.97	85.83	84.85	34	33
			91.60	89.20	89.20	82.32	86.05	96.20	95.80	91.30	95.80	88.60	88.00	89.50	90.29	36	38
			82.33	76.67	85.00	83.02	83.33	79.76	80.95	78.57	76.19	77.38	82.14	80.95	80.52	21	22
小計			89.24	87.38	88.39	85.87	86.51	89.49	88.26	87.24	88.19	85.98	86.59	87.64	87.48	271	270
11	江差 函館五稜郭 函館東 函館北 松前		83.50	84.60	81.60	82.40	83.10	87.50	88.20	87.50	86.80	88.30	91.90	90.90	86.35	34	33
			100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	63	63
			88.91	90.89	92.93	92.51	92.42	94.55	91.64	91.40	88.40	93.66	93.11	86.77	90.59	66	84
			94.05	94.58	92.20	94.04	91.94	92.94	92.62	93.44	92.69	90.16	88.65	88.65	92.16	62	65
			87.50	80.00	81.25	81.25	81.25	68.75	75.00	100	100	100	100	100	87.91	4	3
小計			90.79	90.01	89.60	90.04	89.74	88.75	89.49	94.47	93.58	94.42	94.73	93.26	92.00	229	248
合計			92.01	91.20	91.35	90.53	91.07	91.80	91.19	91.60	91.05	91.22	92.71	92.91	91.55	3,880	4,045

(7) 地区内クラブ設立順位一覧表

順位	ク ラ ブ 名	承認年月日	スポンサークラブ	順位	ク ラ ブ 名	承認年月日	スポンサークラブ
1	札幌	昭和8.1.18	東京	33	様似	〃 43.9.10	浦河
2	小樽	〃 9.2.26	札幌	34	洞爺湖	〃 44.2.24	伊達
3	函館	〃 10.1.29	小樽	35	松前	〃 44.3.17	函館
4	室蘭	〃 11.12.7	札幌	36	登別	〃 45.1.2	室蘭東
5	岩見沢	〃 29.6.1	札幌	37	砂川	〃 45.1.30	滝川
6	札幌南	〃 31.6.29	札幌	38	苫小牧北	〃 45.2.4	苫小牧
7	苫小牧	〃 32.4.15	室蘭	38	栗山	〃 45.2.4	岩見沢
8	函館東	〃 33.1.2	函館	40	函館五稜郭	〃 45.2.6	函館東
9	芦別	〃 33.3.18	岩見沢	41	恵庭	〃 45.4.6	札幌幌南
10	滝川	〃 33.11.13	旭川	42	七飯	〃 45.5.20	函館北
11	札幌東	〃 34.3.14	札幌南	43	札幌手稲	〃 45.7.20	札幌西
12	深川	〃 34.4.16	旭川	44	三石	〃 45.12.3	浦河
13	伊達	〃 35.1.8	室蘭	45	札幌北	〃 46.6.1	札幌、札幌東
14	小樽南	〃 35.2.12	小樽	46	静内	〃 46.7.23	三石
15	札幌西	〃 35.11.3	札幌、札幌南	47	室蘭北	〃 47.1.1	室蘭東
16	赤平	〃 36.2.9	岩見沢	48	函館亀田	〃 47.6.20	函館東
17	留萌	〃 36.4.20	旭川西	49	えりも	〃 47.10.7	様似
18	室蘭東	〃 36.4.26	室蘭	50	美唄	〃 48.6.7	岩見沢
19	余市	〃 36.5.18	小樽、小樽南	51	札幌真駒内	〃 49.2.8	札幌幌南
20	浦河	〃 36.10.12	苫小牧	52	小平	〃 49.8.22	留萌
21	江別	〃 37.2.19	札幌南	53	小樽銭函	〃 50.10.21	小樽南
22	岩内	〃 37.4.24	小樽	54	当別	〃 51.4.19	札幌北
23	江差	〃 37.6.29	函館	55	札幌西北	〃 52.4.25	札幌西
24	森	〃 39.4.6	函館	56	羽幌	〃 54.6.6	留萌、小平
25	栗沢	〃 39.6.10	岩見沢	57	白老	〃 54.9.7	登別
26	函館北	〃 39.10.19	函館東	58	北広島	〃 55.5.12	札幌幌南
27	倶知安	〃 40.1.9	岩内	59	岩見沢東	〃 58.6.30	岩見沢
28	札幌幌南	〃 40.1.20	札幌東	60	新札幌	59.6.27	札幌東
29	妹背牛	〃 42.2.6	深川	61	札幌モーニング	〃 63.6.30	札幌北
30	長万部	〃 43.3.14	森	62	千歳セントラル	平成2.12.12	千歳
31	蘭越	〃 43.6.3	倶知安	63	札幌あけぼの	〃 3.4.8	札幌手稲
32	千歳	〃 43.6.20	札幌				

2. 地区内行事

(1)地区大会

開催月日	1991年4月26日(金) 27日(土)		
開催地	札幌市		
会場	札幌パークホテル、北海道厚生年金会館		
ホストクラブ	札幌手稲ロータリークラブ		
コホストクラブ	札幌あけぼのロータリークラブ		
参加人員	地区内会員	1,965名	地区外会員 8名
	来賓	44名	ご家族 149名
	インターアクト	18名	ローターアクト 33名
	交換留学生	20名	
	米山奨学生	1名	財団奨学生 7名
	財団学友	10名	
	総参加者	2,255名	
R I 会長代理	オスカーC, DEベネシア (R I 第381地区P. G)		

— 大会プログラム —

4月25日(木)

- 記念ゴルフ大会 小樽カントリークラブ
- 7:00スタート 参加者244名

4月26日(金)

札幌パークホテル

●会長、幹事懇親会

- 9:30 登録開始
- 10:30 点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」
- 10:40 開会の言葉、R I 会長代理、来賓、役員紹介
ガバナー挨拶、R I 会長代理挨拶
- 11:00 決議案審議
- 11:45 閉会の言葉 点鐘
- 12:00 R I 会長代理歓迎昼食会

●本会議第1日

- 12:00 登録開始
- 13:00 点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「我等の生業」
開会の言葉、R I 会長代理、来賓、

役員紹介

ガバナー挨拶

14:00 R I 会長代理挨拶

特別講演

「地球環境保全の現状と課題」

北海道大学教授 黒柳 俊雄

15:15 パネルディスカッション

テーマ「豊かな老後を考える」

コーディネーター 漆崎 一郎

パネリスト 村田 忠良

〃 石谷 邦彦

〃 田中 良治

〃 百石 文一

17:20 閉会の言葉 点鐘

4月27日(土)

北海道厚生年金会館

●本会議第2日

- 9:00 登録開始
- 10:00 点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」
開会の言葉
- 10:10 R I 会長代理、来賓役員紹介、地区外参加クラブ紹介
地区新クラブ紹介、地区参加クラブ紹介
青少年関係者紹介、物故会員追悼
歓迎の言葉、来賓祝辞、祝電披露
- 11:25 ガバナー挨拶、並びに地区現況報告
R I 会長代理挨拶、並びに R I 現況報告
- 12:00 昼食
(自衛隊吹奏)
- 13:00 登録委員会報告、新任状委員会報告
選挙管理委員会報告、決議委員会報告
決議案採択、記念事業発表
- 13:20 ガバナーノミニ紹介、挨拶
1991～92年 ガバナーノミニ 佐藤 鉄弥
1992～93年 ガバナーノミニ 北村 實
- 13:30 表彰、記念品贈呈
- 14:20 記念講演
「誤解される日本人」
上智大学教授
グレゴリー・クラーク

- 15:50 次期大会開催地発表
次期年次大会ホストクラブ挨拶
R I 会長代理所感、ガバナー謝辞
閉会の言葉
- 16:35 点鐘

●並行プログラム

(レディース)

- 11:00 知事公館見学、道立近代美術館見学
及び館長の講演、昼食
- 14:20 記念講演(大会会場にて)
(インターアクト、交換学生、及び R E X)
- 11:00 キリンビール工場見学、昼食
ゝ 熱帯植物園見学、支笏湖見物
- 17:00 サケ科学館見学

(ローターアクト、米山奨学生、R財団奨学生、R財団学友) 教育文化会館

- 11:00 講演「日本の中の日本人、世界の中の日本人」
ゝ 海外青年協力隊隊員
スライド、ディスカッション

14:20 記念講演(大会会場にて)

●大会記念懇親会 札幌パークホテル

4月27日(土)

- 18:00 挨拶、乾杯
ゝ アトラクション
デュークエイセス
- 20:00 閉会の言葉、ロータリーソング「手
に手つないで」

(2)地区協議会

開 催 日 1991年5月26日
 開 催 地 札幌市
 会 場 札幌パークホテル
 ホストクラブ 札幌南ロータリークラブ
 参加クラブ数 63 RC
 登 録 人 員 494名

プログラム

ガバナー 挨拶
 次年度地区運営について ガバナーノミニーマ
 // 地区資金について 次期地区資金委員長
 G. S. E. について G. S. E. 委員長
 米山記念奨学会について 米山記念奨学会理事
 ライラについて ライラ委員会委員長
 分科会（会長、幹事、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、ロータリー財団の7部門）

(3)クラブ会長エレクト研修セミナー

開 催 日 1991年5月11日
 開 催 地 恵庭市
 会 場 恵庭市市民会館
 ホストクラブ 恵庭ロータリークラブ
 参 加 ク ラ ブ 63 RC

(4)分区代理会議

第1回 1990年4月28日（土）10：00
 札幌京王プラザホテル

地区スタッフ、分区代理の紹介と、国際協議会報告、組織図、次年度重点目標についてガバナーより説明があり、意見交換を行う。

第2回 1991年2月19日（火）16：00
 札幌パークホテル

地区の現況、公式訪問報告、会員増強、I M、財団寄附、地区大会について協議した。

(5) 都市連合会 (I . M)

分 区	フォーラムリーダー	年 月 日	開 催 地・会 場	ホストクラブ
第1、第2分区 合 同	岩 間 珠 一	1990年11月2日	芦 別 市 スターライトホテル	芦 別 R . C .
第 3 分 区	塩 見 悦 次	1990年10月28日	栗 山 町 中央公民館	栗 山 R . C .
第4、第5分区 合 同	田 中 公	1991年3月30日	札 幌 市 ロイヤルホテル	札幌東 R . C .
第 6 分 区	名 畑 暢 夫	1991年6月1日	倶知安町 第一会館	倶知安 R . C .
第 7 分 区	吉 村 善 晴	1991年2月24日	苫小牧市 王子ホテル	苫小牧 R . C .
第 8 分 区	谷 川 襄	1991年2月17日	三 石 町 福祉センター	三 石 R . C .
第 9 分 区	伊 藤 萬 吉	1991年3月10日	伊 達 町 ホテルロイヤル	伊 達 R . C .
第10、11分区 合 同	高 杉 重 雄	1991年3月24日	函 館 市 国際ホテル	函館北 R . C .

(6) 1990～91年度国際ロータリー第251地区ガバナー公式訪問日程表

区分	クラブ名	会長・幹事懇談会	クラブ協議会	例会	例会会場	区分	クラブ名	会長・幹事懇談会	クラブ協議会	例会	例会会場
1	深川	7月9日(月) 16:00	17:00	7月10日(火) 12:30	プラザホテル板倉	8	静内	9月26日(火) 9:30	10:30	9月26日(火) 12:30	商業協同組合日専連静内会
1	留萌	7月10日(火) 16:00	17:00	7月11日(水) 12:15	留萌市産業会館	10	函館亀田	10月1日(月) 10:00	11:00	10月1日(月) 12:30	ホテルオーランド
1	羽幌	7月11日(水) 16:00	17:00	7月12日(木) 12:15	羽幌町商工会館	10	七飯	10月2日(火) 16:00	17:00	10月2日(火) 18:30	ホテルニッポー大沼
1	小平	7月12日(木) 16:00	17:00	7月13日(金) 12:15	小平町商工会館	10	森	10月3日(水) 9:30	10:30	10月3日(水) 12:30	森産業会館
8	浦河	7月16日(月) 16:00	17:00	7月17日(火) 12:30	日高信金浦河支店	9	洞爺湖	10月8日(月) 10:00	11:00	10月8日(月) 12:30	万世閣
8	様似	7月17日(火) 16:00	17:00	7月18日(水) 12:30	日高信金様似支店	9	伊達	10月9日(火) 15:30	16:30	10月9日(火) 18:30	伊達ローヤルホテル
8	えりも	7月18日(水) 16:00	17:00	7月19日(木) 12:30	日高信金えりも支店	7	苫小牧北	10月16日(火) 9:30	10:30	10月16日(火) 12:30	ホテルニュー王子
1	妹背牛	7月23日(月) 11:00	14:00	7月23日(月) 12:30	妹背牛商工会館	7	白老	10月17日(水) 9:30	10:30	10月17日(水) 12:30	ポロト湖畔観光センター
2	赤平	7月24日(火) 9:30	10:30	7月24日(火) 12:30	赤平文化会館	7	苫小牧	10月18日(木) 9:30	10:30	10月18日(木) 12:30	ホテルニュー王子
2	芦別	7月25日(水) 9:30	10:30	7月25日(水) 12:30	芦別商工会館	3	当別	10月23日(火) 9:30	10:30	10月23日(火) 12:30	田西会館
2	砂川	7月31日(火) 11:00	14:00	7月31日(火) 12:30	パークホテル	3	江別	10月25日(木) 9:30	10:30	10月25日(木) 12:30	石狩中央信金
3	美唄	8月1日(水) 9:30	10:30	8月1日(水) 12:15	ホテルスエヒロ	3	岩見沢	10月26日(金) 9:30	10:30	10月26日(金) 12:30	ホテルサンブラザ
2	滝川	8月2日(木) 9:30	10:30	8月2日(木) 12:30	ホテルスエヒロ	6	小樽	11月6日(火) 9:30	10:30	11月6日(火) 12:30	小樽グランドホテル
3	栗山	8月6日(月) 9:30	10:30	8月6日(月) 12:30	栗山産業会館	6	小樽銭函	11月8日(水) 9:30	10:30	11月8日(水) 12:30	にしん場
3	岩見沢東	8月7日(火) 9:30	10:30	8月7日(火) 12:30	岩見沢平安閣	6	小樽南	11月9日(木) 9:30	10:30	11月9日(木) 12:30	未定
3	栗沢	8月8日(水) 9:30	10:30	8月8日(水) 12:30	栗沢商工会館	7	恵庭	11月14日(火) 9:30	10:30	11月14日(火) 12:30	恵庭平安閣
11	江差	8月20日(月) 16:00	17:00	8月21日(火) 12:30	辻旅館	7	千歳	11月15日(水) 9:30	10:30	11月15日(水) 12:30	西洋軒
11	松前	8月21日(火) 16:00	17:00	8月22日(水) 12:30	レストラン“城”	7	北広島	11月15日(木) 15:30	16:30	11月15日(木) 18:30	北広島ビル
10	函館	8月22日(水) 16:00	17:00	8月23日(木) 12:30	五島軒本店	4	札幌	11月21日(火) 9:30	10:30	11月21日(火) 12:30	札幌グランドホテル
6	余市	8月27日(月) 11:00	14:00	8月27日(月) 12:30	北洋銀行余市支店	4	札幌西北	11月22日(水) 9:30	10:30	11月22日(水) 12:30	三越札幌支店
6	倶知安	8月28日(火) 9:30	10:30	8月28日(火) 12:15	北洋銀行倶知安支店	5	新札幌	11月24日(土) 9:30	10:30	11月24日(土) 12:30	ホテル新札幌
6	岩内	8月29日(水) 9:30	10:30	8月29日(水) 12:30	ホテルうきよ	4	札幌北	11月26日(月) 9:30	10:30	11月26日(月) 12:30	センチュリーローヤルホテル
6	蘭越	9月3日(日) 11:00	14:00	9月3日(日) 12:30	蘭越商工会館	4	札幌西	11月27日(火) 9:30	10:30	11月27日(火) 12:30	共済サロン
10	長万部	9月4日(月) 10:00	11:00	9月4日(月) 12:30	長万部商工会館	5	札幌真駒内	11月28日(水) 9:30	10:30	11月28日(水) 12:30	ホテルアカシア
9	登別	9月5日(火) 10:00	11:00	9月5日(火) 12:30	登別商工会議所会館	5	札幌東	11月29日(木) 9:30	10:30	11月29日(木) 12:30	札幌ローヤルホテル
11	函館東	9月10日(月) 16:00	17:00	9月11日(火) 12:30	ホテル函館ロイヤル	4	札幌モーニング	12月11日(火) 16:00	17:00	12月12日(水) 7:30	センチュリーローヤルホテル
11	函館北	9月11日(火) 16:00	17:00	9月12日(水) 12:30	国際ホテル	5	札幌幌南	12月14日(金) 9:30	10:30	12月14日(金) 12:30	平安閣
11	函館五稜郭	9月12日(水) 16:00	17:00	9月13日(木) 12:30	ホテル法華クラブ	5	札幌南	12月17日(月) 9:30	10:30	12月17日(月) 12:30	札幌パークホテル
9	室蘭北	9月17日(月) 16:00	17:00	9月18日(火) 12:30	ホテルサンルート室蘭	4	札幌手稲	12月22日(土) 10:00	11:00	12月22日(土) 12:30	三越札幌支店
9	室蘭東	9月18日(火) 16:00	17:00	9月19日(水) 12:30	ニュージャパンホテル	7	千歳セントラル	1991年6月4日(火) 10:00	11:00	6月4日(火) 12:30	ビーとる101
9	室蘭	9月19日(水) 16:00	17:00	9月20日(木) 12:30	室蘭プリンスホテル	4	札幌あけぼの	〃 6月7日(金) 10:00	11:00	6月7日(金) 12:30	手稲区民センター
8	三石	8月25日(火) 11:00	14:00	9月25日(火) 12:30	日高信金三石支店						

3. 地区委員会

(1) ガバナー諮問委員会

- 第1回 1990年7月27日 札幌グランドホテル
第2回 1990年9月7日 //
- 第3回 1991年1月17日 //
- 第4回 1991年3月14日 //
- 第5回 1991年6月19日 //

第1回は榎谷直前ガバナーの退任挨拶、白石ガバナーの就任挨拶のあとポートランド国際大会、7月2日ガバナー会の報告、札幌冬季ユニバーシアード協賛について、GSEについて各委員の了承を得ました。

第2回は地区大会の開催計画について、GSE及び規定審議会について報告。

第3回は1992～93年度北村ガバナーノミニ

ーの紹介、1992年GSEの実施について、地区拡大状況についての報告を行い、規定審議会代議員の選考について協議が行われた。

第4回は規定審議会代議員の決定、地区大会に於る決議案の審議及び各委員長の就任依頼、GSE団長の指名、湾岸戦争難民救済募金について、ローターアクトゾーン研修会251地区開催について及びポリオプラス終結宣言についての委員会の了承を得た。同時に佐藤G.Nの国際協議会出席の為に壮行会を開催。

第5回は地区大会、地区拡大、増強、難民救済募金について報告、佐藤G.Nより国際協議会、国際大会の報告が行われた。

(2) ガバナー指名委員会

委員長 榎谷 真一（小樽南RC）

- 第1回 1990年8月11日 札幌グランドホテル
第2回 1990年9月7日 //
- （諮問委員会と合同開催）

第1回は地区ガバナー候補について話し合い
第2回に於て1992～93年度ガバナーノミニ
ーに函館RC北村実会員が指名された。

(3) 地区委員長会議

1990年6月9日 16:00 札幌グランドホテル

(4) 国際奉仕委員会

委員長 河邨文一郎（札幌西RC）

本年度も本委員会の具体的な活動は二つの小委員会を通じて実施された。具体的な活動内容については、それぞれの委員会活動報告を参照いただきたいと思います。

青少年交換の活動は立派だが、この委員会の業務が近年とみに複雑化し多岐の度を加え学校や家庭からのフィードバックとその対応にもいろいろ気苦労されながら、激務をこな

しておられるのに脱帽した。この仕事に熟達した特定の事務担当者を、ガバナー事務所に歴年配置する時期が迫っていると感じざるを得ない。

世界社会奉仕委員会の壮大なプロジェクトには誇らしさを感じる。このパイオニア精神と手法が、次年度も受け継がれるよう願ってやまない。

(5) 世界社会奉仕委員会

委員長 指川 健 (札幌真駒内RC)

はじめに

1991年4月27日、北海道厚生年金会館にて開催の第251地区年次大会において、当委員会がはからずもガバナー特別表彰受賞の榮譽に浴した。ひとえに初谷直前ガバナー、白石ガバナー、石田地区幹事はじめ地区役員、そして地区国際奉仕委員長である河邨パストガバナーのご指導の賜物であり、また、毎月開催の委員会にご多忙の中出席、極めて積極的なご意見とご協力下さった委員各位のお陰である。ロータリーを少しでも高めたいとの共通の思いと熱意を尽くした結果と、共に喜びたいと思う。

活動の内容

1. 当委員会計画の四つのプロジェクト（フィリピンの孤児院施設増設と職業訓練実習用設備寄付、アフリカ・ギニアへ中古水槽付 消防自動車と自転車の寄贈）に対し、理解を示された地区内24クラブが141万円を拠出参加下さった。

早速、蘭越RCが地元消防署より払い下げの消防車を整備、積出し港・横浜に移送し諸手続きを進めながら、船積み待機中である。

2. 前年度の継承事業であるアフリカ・ナイジェリア連邦共和国への中古水槽付消防自動車並びに自転車の寄贈は、第911地区ラゴスRCへ消防車を、同地区ガドナRCに自転車を贈呈することに決定。現地における贈呈式及び操法指導・交流行事のため「西アフリカ友好の旅」を企画、外務省中近東アフリカ局、在京ナイジェリア大使館、国際協力事業団(JICA)、社アフリカ協会の強力な後援を得、北海道アフリカ協会と共催してロータリアン以外にも呼び掛け、1990年11月30日から12月12日までの13日間のツアーを実現することができた。

(財)海事国際協力センターより多額の海上輸送費援助(115万円)を得て無事現地に輸送された消防車並びに自転車は、駐ナイ

ジェリア日本大使館を通し贈呈。式などの模様は現地TV及び新聞で全国報道され、ロータリーの活動に大きな反響と高い評価を受ける所となった。

また、1991年1月28日から一週間、札幌国際交流プラザにおいてこれらの「写真展」を、1月30日には同所にて「報告会」を、一般市民にも開放して開催。これらについて、ツアーと共に北海道新聞紙上やTVなどで広く報道され、国際協力・友好交流の在り方や環境保全について、大きな反響を呼び起こすことができた。

3. ロータリーの公式援助を受けずに各クラブまたはロータリアンの家庭・事業所などで援助中の、技術修得のため来道の東南アジア諸国の青年に対する援助は、地区内クラブからの申請に基づき選考結果、鉄 千氏（北京・札幌西）と周 為民氏（上海・札幌モーニング）に決定、奨学金を推薦クラブを通して贈呈した。
4. フィリピン・マロロスRCを通して孤児院施設増設費の寄付、及びサンパブロRCに対する職業訓練実習用設備の寄付は、1991年2月にマカテウエストRC会員の来札時、白石ガバナー立会いの上、地区国際奉仕委員長・河邨パストガバナーより、各2千ドル宛手渡された。
5. 地球環境保全問題への取り組みについては地球環境年に当たり、アフリカ・ガドナ地区砂漠化防止のための植林活動の一環として「北海道の森」造成構想を外務省に提案、協議した。

農水省、通産省、外務省など縦割り行政の問題も含め調整に時間がかかる状況であり、ナイジェリア訪問時、国際協力事業団ガドナ州責任者である古本忠氏（元北海道林業試験場長・1990年3月現地赴任）とも協議、継続研究とした。この実現について

は、行政はじめ多くの団体などの指導協力が不可欠となる。

おわりに

今年度事業は、ロータリー以外の外務省をはじめ各種団体の助力により遂行、内外に多少なりともロータリーの奉仕活動を知らしめ、評価も得ることができた。それはまた、地区内クラブの当委員会活動への理解と物心両面にわたる協力のお陰でもある。

世界環境の著しい変化に対して、我々ロータリアン並びにロータリークラブもさまざまな意識と活動についての変革を余儀なくされてきている現在、国際的にも社会的にも極めて重要な世界社会奉仕活動が、より拡大され、より貢献でき、より評価されるためにも、是非、地区予算を再検討されんことを願って止まない。

(6) 青少年交換委員会

委員長 青木 功喜 (札幌東RC)

青少年交換委員会は毎月一回の定例委員会を開催して委員間の関係を密にしながらホストクラブ、ガバナー事務所、国内外の地区委員会と協力して下記の如く年間63回の行事を無事終了した。当委員会は事務量が極めて多いため委員は会務を分担しているが、事務員の協力があって初めて円滑に運営できた。しかも、委員会業務は継続性が要求され委員の任期はその特殊性からも三年間は必要である。

1990～91年度RI251地区定例青少年交換委員会
センチュリーロイヤルホテル 午後6時より

第1回 (7月11日)	第7回 (1月7日)
第2回 (8月8日)	第8回 (2月13日)
第3回 (9月12日)	第9回 (3月13日)
第4回 (10月11日)	第10回 (4月10日)
ガバナー出席	第11回 (5月8日)
第5回 (11月14日)	第12回 (6月12日)
第6回 (12月12日)	新旧委員合同

○平成2年7月5日：全国地区青少年交換委員長会議に委員長出席 abc会館 東京

○7月25日：午後4時アメリカ・カナダ派遣交換学生 (3名)・父兄への説明会

午後5時 受け入れアメリカ・カナダ交換学生送別会と派遣学生壮行会

送別学生

Schwartz Teal (D510→札幌東RC)

Colebrook Scott (D536→札幌東RC)

McDaniel Stephen (D510→札幌手稲RC)

Crute Jayne (D717→白老RC)

Fox Nicole (D715→札幌西RC)

派遣学生

見上 直子 (札幌東RC→D536)

黒澤 史江 (浦河RC→D715)

沼田 里絵 (札幌手稲RC→D717)

○8月18日：受け入れアメリカ・カナダ交換学生到着

Dinehart Timothy (D510→岩見沢RC)

Dawson Christopher (D510→札幌東RC)

Foster Hanya (D536→札幌東RC)

○8月25日：アメリカ・カナダ派遣学生出発

○8月26日：受け入れアメリカ・カナダ交換学生到着

McCarthy Jenifer (D751→浦河RC)

Murphy Carolyn (D717→札幌手稲RC)

- 8月27日：アメリカ・カナダ交換学生の日
本語研修開始ベテル英語センターにて9月
7日まで
- 8月27日：見学旅行Steaven (蘭越RC)
札幌西RCへ8月29日帰蘭越
- 8月28日：見学旅行 Pam (札幌手稲RC)
深川RCへ8月30日帰札
- 8月30日：アメリカ・カナダ交換学生説明
会
ホストRC国際奉仕委員長、第一ホストフ
ァミリー
- 8月30日：1991～92年度青少年交換派遣学
生候補者の英文申請書提出〆切

-
- 9月4日：見学旅行Caitlin (江差RC)
札幌モーニングRCへ9月9日帰江差
 - 9月8日：受け入れアメリカ・カナダ交換
学生のオリエンテーションと歓迎会
 - 9月19日：見学旅行Anthony (札幌西RC)
砂川RCへ9月23日帰札
 - 9月28日：見学旅行Vanessa (札幌モー
ニングRC)
芦別RCへ9月30日帰札
 - 9月29日：見学旅行Grant (恵庭RC)
札幌手稲RCへ10月1日帰恵庭

-
- 10月15日：交換学生関東地方研修旅行出発
(東京・日光・甲府・富士山。委員長他
委員2名で引率19日帰道)
 - 10月20日：1991～92年度派遣学生エレクト
に関するロータリークラブの勉強会
(白石ガバナー、佐藤ガバナーノミニ出
席)
1991～92年度青少年交換派遣学生候補者12
名の派遣国、地区決定発表
アメリカ：D510 内田 由香 (江別RC)
D510 高橋 壮政 (札幌手稲RC)

- D715 平間 麗美 (札幌南RC)
- D717 対木 孝成 (札幌西RC)
- カナダ：D536 渡辺 明子 (札幌東RC)
- オーストラリア：
- D950 阿部 志穂 (札幌西RC)
- D952 横山 佳奈 (札幌手稲RC)
- D964 小又真由子 (恵庭RC)
- D965 平尾 智子 (栗山RC)
- D971 伊藤 隆太 (函館五稜郭
RC)
- D975 中村希絵子 (千歳RC)
- D980 佐藤 実和 (札幌北RC)

-
- 11月10日：札幌静修短大クロスカルチュア
ルデイに受け入れ学生参加
 - 11月17日：ユネスコ研修会 (札幌婦人文化
会館) に受け入れ学生参加
 - 11月27日：オーストラリア担当ホスト国際
奉仕委員長との懇談会
-
- 12月4日：全国地区青少年交換委員長会議
に委員長出席 abc会館 東京
 - 12月14日：アメリカ・カナダ担当ホスト国
際奉仕委員長と懇談会
 - 12月17日：オーストラリア交換学生との懇
談会
 - 12月17日：知事訪問 受け入れ学生11名、
白石ガバナー、委員長以下4名同行
 - 12月17日：オーストラリア交換学生の送別
会
送別学生 (6名)
Vanessa Lee (D971→札幌モーニングRC)
Steven Laws (D965→蘭越RC)
Pamela Meer (D952→札幌手稲RC)
Grant Reid (D964→恵庭RC)
Cowley Caitlin (D980→江差RC)
Anthony Smith (D950→札幌西RC)
 - 12月17日：「1990～91年度受け入れ交換学

生 日光・甲府・東京研修旅行報告」の発刊

○平成3年1月：1990～91年度オーストラリア交換学生北海道到着

1月17日：函館到着

Susan Rae Walker (D971→函館五稜郭RC)

1月22日：千歳到着

Lisa Jeffery (D950→札幌西RC)

Matthew Pilkington (D952→札幌手稲RC)

Vikki-Anne Salon (D964→恵庭RC)

Kirsten Lawrence (D965→栗山RC)

Luke Anthony (D975→千歳RC)

Joanna Lawson (D980→札幌北RC)

○1月17日：オーストラリア学生の説明会

ホストRC国際奉仕委員長、第一ホストファミリー

○1月24日：オーストラリア交換学生の日本語研修開始
ベテル英語センターにて12日まで

○1月30日：「1990～91年度受け入れ学生地区内見学旅行報告と送別会スピーチ」の発刊

○1月30日：「派遣学生帰朝報告書～1989～90年度アメリカ・カナダ派遣学生」の発刊

○1月31日：オーストラリア交換学生オリエンテーションと歓迎会

○2月1日：板垣札幌市長訪問

受け入れ学生6名、派遣学生8名、白石ガバナー、委員長以下4名同行

○2月2日：第14回サッポロインターナショナルナイト
北海道青少年科学文化財団主催、受け入れ学生参加

○2月5日：見学旅行 Hanya (札幌東RC)

苫小牧北RCへ2月7日帰札

○2月8日：見学旅行 Tim (岩見沢RC)

札幌幌南RCへ2月10日帰岩見沢

○2月13日：見学旅行 Jenifer (浦河RC)

札幌真駒内RCへ2月15日帰浦河

○2月13日：派遣学生オリエンテーション

○2月15日：見学旅行 Carolyn (札幌手稲RC)

小樽南RCへ2月17日帰札

○2月15日：1992～93年度 R.I 251 地区派遣学生、ガバナー月信2月号にて募集開始

○2月20日：見学旅行 Chris (札幌東RC)
函館RCへ2月22日帰札

○3月7日：オーストラリア・アメリカ (D510) 派遣交換学生壮行会

○4月10日：オーストラリア・アメリカ帰国報告会

○4月20日：1992～93年度 R.I 251 地区派遣学生募集締切り

○4月27日：地区大会交換学生プログラムに受け入れ学生、派遣学生、帰国学生参加

○5月20日：1992～93年度 R.I 251 地区スウェーデン派遣学生ガバナー月信5月号にて募集

○5月25日：1992～93年度青少年交換派遣学生選考
ベテル英語センターにて英語筆記試験、小論文(和文)12名受験

○5月30日：英語会話、面接試験 IAYにて12名受験

○5月31日：「派遣学生帰朝報告書～1990～91年度オーストラリア派遣学生」の発刊

- 6月17日：横路北海道知事訪問
受け入れ学生12名、派遣学生3名、白石
ガバナー、委員長以下4名同行
- 6月17日：アメリカ・カナダ留学生と地区
委員の懇談会
- 6月17日：アメリカ・カナダ留学生送別会
- 6月20日：1992～93年度 R.I 251 地区オー
ストラリア派遣学生、ガバナー月信6月号
に差し込み追加募集
- 6月30日：1991～92年度青少年交換派遣学
生候補者派遣国内定

アメリカ：小砂 晴資（札幌東RC）
宮嶋 努（新札幌RC）
山本 一江（札幌手稲RC）
カナダ：星井絵里子（札幌東RC）
オーストラリア：
坂口 敦子（恵庭RC）
谷口 久美（北広島RC）
土谷 知弓（札幌幌南RC）
照井亜希子（函館北RC）
真嶋 容子（札幌北RC）
菊池 恵臣（札幌手稲RC）

(7) 青少年奉仕委員会

委員長 三浦 祐晶（札幌北RC）

ロータリーの青少年への奉仕の原点は「各
ロータリアンは青少年の模範」というモット
ーに尽きます。各クラブにおかれましては、
このモットーを旨としてそれぞれ青少年奉仕
活動を展開されたことと存じ、心から敬意を
表したいと思います。

地区としては、昨年度から準備を進めてき
たRYLA（ロータリー青少年指導者養成プロ

グラム）を二泊三日の日程で開催致しました。
詳細につきましてはライラ委員会からのご報
告に譲りますが、前二回実施した一泊二日の
RYLAと違ったプログラムで行い、成功裡に
終了したと考えております。

なおローターアクト、インターアクト活動
もそれぞれ予定通り活発に終了したようであ
ります。各委員会のご報告をご参照下さい。

(8) インターアクト委員会

委員長 岩崎 鉄男（札幌東RC）

- 年次大会 日 時 1991年6月22日、
23日
会 場 岩見沢観光ホテル
ホスト 駒沢大付属岩見沢高
校IAC
スポンサー 岩見沢RC
- 研修旅行 日 時 1990年10月7日
～10日
目 的 第252地区 IACとの
交歓会（東北地方）
参 加 45名
- 一日研修会 日 時 1990年11月25日
場 所 札幌第一高校

ホスト 札幌第一高校 IAC、
札幌RC
参 加 来賓・ロータリアン
20名
インターアクター
46名
顧問教師 7名
計 73名

地区内インターアクトクラブ状況
(1991年 4月末日現在)

第2510地区 7クラブ 76人

地区代表 小林恒彦(駒沢大付属岩見沢高校)

〒068 岩見沢市7条西7丁目

TEL (0126) 24-4858

室蘭大谷高校 室蘭東 1965.5.7 9名

〒050 室蘭市高平町133-2

畑志津江 川村里子

札幌商業高校 札幌幌南 1966.6.20 3名

〒060 札幌市中央区北2条西4丁目

北海道ビル507号

札幌幌南RC 箕輪龍弘 倉見聖太郎

函館ラ・サール高校 函館五稜郭

1966.11.12 29名

〒041 函館市日吉町1-21-1 生田昭央

林大輔

希望学園札幌第一高校 札幌

1966.11.15 6名

〒062 札幌市豊平区月寒西1条9丁目10-15

竹道敏恵 菅原美香

駒沢大付属岩見沢高校 岩見沢

1967.2.11 9名

〒068 岩見沢市緑が丘5-102

小林恒彦 溝端省起

北海高校 札幌東 1971.6.5 8名

〒062 札幌市豊平区旭町4-1-40

松島正和 田中寿明

登別大谷高校 登別 1979.6.29 12名

〒059 登別市桜木町2-1

谷井なをこ 井波一日

(9) ローターアクト委員会

委員長 杉村 修 (深川RC)

1. 年次大会

11月10日～11月11日(日) 岩見沢市

2. 地区協議会

6月15日～6月16日(日) 伊達市

3. 地区運営委員会 7月7日(土) 札幌市

4. 提唱クラブ委員長会議

7月8日(日) 札幌市

5. 公式訪問 15RAC

6. 新人セミナー

Aゾーン 10月6日～10月7日(日)

深川市

Bゾーン 11月17日～11月18日(日)

函館市

7. アクトの日 9月9日(日) 各RAC

8. ライラ

9月14日～9月16日(日) 小樽市

9. 海外研修旅行

1月12日～1月16日(水) 香港；マカオ

10. アジアゾーン研修会

2月2日～2月3日(日) 大宮市

11. RAC会長幹事会 札幌市他

12. RC地区大会「青少年のつどい」

10月27日(土) 札幌市

13. 第255地区との交流会

6月29日(土) 札幌市

14. 函館大学RAC創立20周年式典

12月8日(土) 函館市

地区内ローターアクトクラブ

地区代表：山本和也（札幌北RAC）

ローター アクトクラブ	スポンサー クラブ	発 売 日	会 員 数	例 会 日 時	例 会 場
岩 見 沢	岩 見 沢	1968. 7. 1	23	第1・3水 7:00	コロナ
拓 殖 大 学	深 川	1970. 5. 30	36	第1・3水 7:00	納内商工会館
北 海 道 短 大					
函 館 大 学	函 館 東	1971. 1. 27	30	月 12:30	学内
文化女子大学	室 蘭 北	1971.11.26	21	第1・3月 5:30	学内
室 蘭 短 大					
室 蘭	室 蘭	1972. 3. 21	10	第1・3火 6:30	室蘭プリンスホテル
札 幌 西	札 幌 西	1972. 6. 27	4	第1・3火 7:00	共済サロン
留 萌	留 萌	1973. 4. 1	20	第2・4火 7:00	ニューホテルカクセン
伊 達	伊 達	1973.11.27	14	第1・3金 7:00	ローヤル
札 幌 大 学	札幌幌南	1974. 6. 21	14	木 12:20	学内
函 館	函 館	1976. 4. 29	5	第1・3水 7:00	五島軒本店
赤 平	赤 平	1976. 5. 20	7	第1・3木 7:00	赤平市勤労青少年ホーム
岩 内	岩 内	1977. 3. 3	10	第2・4水 7:30	朝日生命ビル3階
函 館 北 部	函 館 北	1978. 6. 15	8	第1・3火 7:00	函館国際ホテル
札 幌 北	札 幌 北	1978.12.11	17	第1・3金 7:00	共済サロン
千 歳	千 歳	1988. 5. 12	17	第2・4木 7:00	千歳エアポートホテルアネックス

(10) ライラ委員会

委員長 阪崎健治朗（札幌西RC）

I. はじめに

地区ライラ委員会の主要な役割は、地区においてライラセミナー（Rotary Youth Leadership Awards ロータリー青少年指導者養成プログラム）を開催することです。久しく開催されていなかったこのセミナーが、再開されるに至った経緯には、この再開を強く願われた関係者の努力があったのころと思われます。

はからずも、第3回目のライラセミナーを開催するために、委員長の大役を仰せつかった私は、委員の方々と共に、地区青少年奉仕委員長の三浦祐晶バストガバナーの指導を受けながら、何とかこのお役目を果たすことが

できました。

特にライラという言葉すら浸透していなかった当地区において成功した背景には、多くのクラブが主旨に賛同し、理解し、青年を送ってくださったことであり、またホスト並びにコ・ホストとしてその準備に当たってくださった小樽南・小樽両クラブの献身的なご奉仕があったおかげであることを忘れることはできません。

ライラセミナーは、このように多くの指導者や関係者の支えがあって初めて成功するものでありますが、同時にこれらの業を通して青少年に対する良き理解の道ともなるだけに、社会もロータリーも必要とする大切な奉

仕事業については、継続してこそ意義があるように思いました。

II. 第 3回ライラセミナーの概略

- 1 期 日 1990年9月14日(金)～16日(日)
- 2 会 場 小樽自然の村 おこばち山荘
- 3 テー マ 「君は何をしているか、何をしてあげられるか」
- 4 ね ら い 現代の若者は、一般的に自己中心的な生き方をしているとされます。それは社会の潮流に無関心であったり、人間関係を積極的に求めようとしないで、自己に埋没しがちな言動が目立つところから、そのようにいわれているのでしょうか。しかし一方で自分の主体性をあきらかにしている若者もあり、他者とかかわりながら自分を見出し、その実践の場を国の内外に求めて活動する人もいます。「君は何をしているのか、今の君の生きざまの中で」「そして隣りに何をなすことができるのか、君の力で」。私たちはこのように若者に問いながら、お互いに語り、聴き、そして学びつつ、次の時代を担いリーダーシップの蓄積の機会になることを期待しています。
- 5 参 加 者 18才～29才の青少年活動に関心のある方（一般青年）
ローターアクトクラブの会員
ロータリークラブの会員
- 6 参 加 費 一般青年 10,000円
ローターアクト 5,000 円
ロータリアン 10,000円
- 7 講 師 小鹿 悦子
(元青年海外協力隊派遣隊員)
小川 敬
(小樽市保健所所長)
藤谷 栄也
(北海道コミュニティ運動協会常務理事)
阪崎健治朗

(北海道YMCA総主事)

8 グループリーダー

- 二宮 信一
(北海道YMCAディレクター)
秋葉 聡志
(北海道YMCAディレクター)
橋本 修一
(北海道YMCAディレクター)
粥川 道子
(元神戸YMCA職員)
小鹿 悦子
(元青年海外協力隊派遣隊員)

9 運営委員

- 委員長 三浦 祐晶
(地区青少年奉仕委員長)
委 員 阪崎健治朗
(地区ライラ委員長)
北川 暁一
(地区ライラ委員)
大竹 秀文
(地区ライラ委員)
杉本 健一
(地区ライラ委員)
高田 春男
(地区ライラ委員)
石田 誠 (地区幹事)
小山 秀昭 (地区副幹事)
渡辺 雅俊
(小樽南クラブ会長・実行委員長)
坪井 真範
(小樽クラブ会長・副実行委員長)

- 10 主 催 国際ロータリー第251地区
ホスト 小樽南ロータリークラブ
コ・ホスト 小樽ロータリークラブ

III. 記録から

1 参加統計分類

参加クラブ数	26
一般推薦青年	29(推薦クラブ数14) 男18、女11
ローターアクト	19(推薦クラブ数10) 男9、女10
ロータリアン	21(参加クラブ数16) 男21
職業分類	会社員23(男14、女9) 団体10(男8、女2) 学生13(男3、女10) 病院1(女1) その他(男1)

2 アンケートから

参加者はセミナー終了時点で感想アンケートを提出しました。

それによりますと、大半が参加して良かったとの感想をもらしていますし、次回も参加したいと書いた青年もいました。むしろこの種のプログラムはそこに参加する人々の出会いが大切であり、培われていった友情や励ましによって新しい自己を発見する良い機会となっていることを重要にとらえていきたい気がします。ロータリ

ークラブが今後考えていきたい課題は、参加した青年をフォローアップするための対策だと思います。ローターアクトのあるクラブは積極的にアクトへの参加加入を促し、ないクラブは推薦クラブの卓話などを通して話を聞いたり、交わりを深めたりする機会を持たれることではないかと思います。そのために各クラブの青少年委員会などのご尽力に期待致したいところです。

IV. おわりに

暗中模索の中からこのセミナーは終了しました。まだまだ改良することが多いことと思います。セミナーは各クラブが青少年問題について強い関心を持つ良い機会でありますが、それは一角でしかありません。青少年が生き生きした人生を送り、社会を担っていく自覚を増大することを助けるのが、私たちの大きな使命でもありますから、これからも続けられるでありましょうこのセミナーを年間活動の一端に加えて下さるようお願い致します。

ご協力があつて第3回ライラセミナーができたことに深く感謝し、お礼とともにご報告を申し上げます。

(11) 拡大委員会

委員長 坂本 忠 (札幌RC)

ロータリーで一番多く使われる言葉は“奉仕”と“ロータリー会員増強、略して増強です。耳にタコが出来るほどいわれておりますが、ロータリーの宿命でこの言葉は未来永久に言い続けられると思います。また言い続けられなければなりません。

その答えは単純明解です。私たち人間は毎年一つずつ歳をとります。増強しないと論理的には何時かはロータリー人口の減少……次にクラブの消滅ということになります。

増強の一番近道は拡大であります。新しい

クラブを作ることあります。白石ガバナーは一年に二新クラブを作られました。近來稀な壮挙と申せましょう。

歴代ガバナーが新クラブを作れそうな地域を熱心に探して引き継いでおります。白石ガバナーが極めて熱心にこれに情熱を傾けられ一度に開花して喜ばしい限りであります。

親クラブの千歳クラブの皆さん、特別代表の村上正治さん、親クラブの札幌手稲クラブの皆さん、特別代表の山地庸夫さん、誠に苦勞様でございました。

(12) 会員増強委員会

委員長 榎谷 真一 (小樽南RC)

今年度白石ガバナーの諸目標の中、最重要課題の一つである地区内会員増強については、年度当初ガバナーの意をくみ純増の5%の目標をたてました。ガバナーの熱意溢る指導力とご努力によって久し振りに2RCの新設を見、地区内各位の増強に対するご活躍により、年度末の実数は4.25%、私の年度3.24%

を大きく上回る成果をあげることができました。各分区代理さん各クラブ会長さん、ロータリアンの皆様に深甚なる謝意を表しご報告と致します。

1990年7月1日期首 会員数 3,880 名

1991年6月30日期末 会員数 4,045 名

純増 165名 4.25%

(13) クラブ奉仕委員会

委員長 中村 康 (札幌南RC)

1981年6月末 251地区内クラブ 58クラブ、会員数 3,431 名、全国合計 1,537 クラブ、84,549名、1990～91年度には(4月末現在) 63クラブ、4,080 名、全国合計 1,961 クラブ、118,557 名に拡大している。

このように拡大を続けるクラブ、そして会員数に伴う質的变化も時代の変遷と共に当然具体化している。本来、地区クラブ奉仕委員会の地区内での(活動)サービスは、広大な地域内での各クラブの現状を適切に把握し、声を集め、調整や助言や勉強の場を提供することであろう。

現実的には、ガバナーの公式訪問によってそれぞれのクラブ奉仕の状況が報告され、意見交換が行われ、会員の提案や質問に対応しているが地区レベルでのクラブ奉仕委員会独自の活動はない。

次年度に向けて開催される地区協議会に於

てリーダー、アドバイザーとして地区内クラブ奉仕担当者と交流し、研修することが唯一の事業となっている。

ガバナーを補佐する委員会としての機能をさせるべき組織づくりの段階でそれぞれの内容、役割が協議されてしかるべきではないだろうか。一年間委員長の任を与えられながら思うこと、こうあるべきと考えることが地区内クラブとの関係で果たし得なかったことを反省するものである。同時に地区内各委員会がそれぞれの相関関係を熟知する上からも、今後、地区レベルの運営について具体的に、現実、現況に即した見通しをしてもいい時期ではないだろうか。個々のロータリアン、委員会、クラブ、それぞれのレベルで活きた情報もまだ不足している。一年を省みて、気のつくままに若干の問題提起と多くの反省を以て、報告と致します。

(14) 職業奉仕委員会

委員長 富山 惟夫 (留萌RC)

1. 1989～90年度地区協議会部門別分科会開催される。
(1990～91年度各クラブ職業奉仕委員長)

1990.5.13

2. 地区職業奉仕委員会年度計画提出

1990.6.9

3. 地区内クラブ職業奉仕委員長に対し、挨拶文及び地区職業奉仕委員会年度計画のコピー並びに「職業奉仕に関するR.I.の声明」「職業宣言」「職業奉仕に関するR.I.の声明及び職業宣言」「職業奉仕月間」「ロータリー道德律」「大連宣言」「四つのテスト」に関する参考文献及び資料送付
1990.7.21
4. ガバナー月信10月号に「職業奉仕月間にあたって」と題して投稿掲載

5. 1990～91年度R.I.職業奉仕委員会委員小谷隆一氏による職業奉仕アンケートに回答
1990.11.7
6. 職業奉仕活動に関し、地区内クラブに対しアンケート調査実施（発送61クラブ、回答34クラブ）
1990.11.15～12.20
7. 新しい「地区職業奉仕活動年次報告書」R.I.に発送
1991.2.19

(15) 社会奉仕委員会

委員長 塚原 房樹（札幌東RC）

今年度はコスタ会長が「われらの天体、地球の保全」のテーマのもと、環境保全プログラムを提唱、それを受けて地区社会奉仕委員会の小委員会として環境保全委員会の誕生、また、直前R.I.ヒュー・アーチャー会長の提唱された3年間の試験プログラムであるロータリーボランティア委員会も設けられました。地区社会奉仕委員会の任務は、啓蒙活動すなわちR.I.よりの情報の伝達媒介が、主な目的であります。したがって、地区協議会の分科会が重要であります。両委員会とも馴染みがうすく、本年度は地区内への啓蒙活動とPRに重点をおきました。また、ガバナー

月信の紙面をお借りして両委員長がプログラムの解説をされたり、第4・5分区のIMのテーマに環境保全を主要テーマとする等、情報の伝達ならびに指導と助言という年度目標は果たされたものと存じます。

会合

第1回社会奉仕委員会 1990.8.10

於ホテルサンフラワー 出席者 大橋カウンセラー、石田地区幹事外10人

第2回社会奉仕（環境保全）委員会

1990.10.15

於ホテルサンフラワー 出席者 上井委員長外6人

(16) ボランティア活動委員会

委員長 谷口 良一（札幌北RC）

1. 地区委員長会議 1990.6.9
2. 地区ボランティア活動に関するアンケートの回答の回収 1990.11.29
3. 地区ガバナーによるボランティア活動アンケートに対する回答協力（R.I.、第1、

第3ゾーン） 1990.11.29

4. ボランティア活動に対する登録者

1. 国際ボランティア登録者 1名

2. 地区ボランティア登録者 13名

1991. 6.30

(17) 環境保全委員会

委員長 上井 鉄造 (札幌西RC)

1990～91年度R.I.会長のパウロV.C.コスタ氏は「ロータリーを高めよ」来るべき世紀に備えることによって、このような言葉で、地球の環境保全を提案され、また白石ガバナ―も地区クラブ運営の重点目標の第一に環境保全のプロジェクトを開発し実行することを訴えており、当地区に今年度より社会奉仕委員会の小委員会として、環境保全委員会が設置されました。最初は地球の保全というあまりにもグローバルなテーマである為に、迷いましたが、白石ガバナ―・大橋カウンセラー・塚原社会奉仕委員長のお力により一年間を何とか過ごさせていただきました。

1. 1989～90年度D251地区協議会に参加
社会奉仕部門の分科会にて「われらの天

体、地球の保全」のパンフレットを配布、環境保全についての啓蒙

2. 月信5号にて環境保全に関するR.I.ニュースを報告
 3. 月信7号にて「地球を救う簡単な50の方法」の本の説明と配布について
 4. 月信10号にてコスタR.I.会長の「生態環境保全と平和の為の行動要請」を掲載
 5. RID251第4・第5分区合同「IM」に参加。
R.I.環境保全レターニュースNO.1～NO.4を配布、説明
- その他 R.I.制作環境保全ビデオ「万物の共有財産、地球を守ろう」を日本支局より入手、地区情報資料室で保管、貸し出しを行う。

(18) 広報委員会

委員長 伊坂 重孝 (札幌RC)

1. 各RCの諸活動をRCの内外に広く活発に伝えることを主眼として、各RC・関係部門に対しては、情報の提供を依頼した。
2. 1990～91年度年次大会（札幌パークホテル）の開催に当たっては、道内の主要な新聞・放送などの報道機関に対し、その取材を要請した。
3. RCの海外における福祉活動とか青少年教

育指導に関する事項については、そのニュース性と話題性があるにもかかわらず、報道機関が意外にも取り上げていないことを知った。今後の課題としたい。

4. R.I.会長パウロ・コスタ氏により提案された「地球を守る」プログラムについても、報道機関としては、もっとさまざまな切り口があった筈である。

(19) ロータリー財団委員会

委員長 竹山 涼一 (札幌南RC)

90年5月12日に実施した地区財団セミナーの効果が多少感じられた年度であった。一般に地区財団委員会の業務は委員会の大小共に専門的知識が必要な場合が多いので、任期3年のシステムを充分活用して将来の人材育成につとめることが肝要と思われる。

1. 「財団奨学生・学友委員会」という従来の

委員会を二分し、「財団奨学金」「財団学友」なる小委員会を設けた。これは奨学生とGSEのOBの増加に伴ってその組織化を強化すると共に、昨今定着しつつある海外からの外国人奨学生の世話を受け入れ地区として行うのが目的であった。

2. 前年度改称された財団増進委員会は完全

に軌道にのり、ポリオプラスの終結と共に一般寄付についての目安を各クラブに示唆する等の新しい活動も始められた。

3. 地区大会の平行プログラムとして当地区としては初めての「財団学友の集い」を開催し、意義深いものがあった。

4. 財団関係合同委員会の開催

第1回 90年7月20日 於札幌グランドホテル

白石ガバナー及び財団委員及び小委員長

第2回 91年6月25日 於札幌パークホテル

新旧財団委員及び小委員長

なお従来の「ロータリー財団奨学生」なる名称は、91年7月より「ロータリー国際親善奨学生」と変わることになった。これはロータリー財団管理委員会が、ロータリーの出す奨学金の目的を前面に打ち出したもので、今後の奨学生の選考方針、あるいはOBたちへの対応の仕方等についても、更に改善が求められていることを意味する。

なお各小委員会については、以下の各委員長の報告を参照していただきたい。

(20) 財団奨学金委員会

委員長 村山 正 (札幌RC)

地区財団奨学金委員会は、村山を長とし、西岡、猪野毛、杉野目、土田の諸氏を委員として一年間の活動を行ってきました。委員会の主たる任務は奨学生の選抜であります。

昨年8月18日(日)に、センチュリーロイヤルホテルで語学の専門家、及びガバナー財団委員長、奨学金委員会のメンバーによる面接試験を行って、17名の出願者の中から7名の候補者を選抜しました。受験者は、それぞれの分野で学問的、人物的にも優れた人々が多く、選抜には大変苦労しました。中には、委員の全員から大変好感を持たれながらも、志望校、指導教官まで既に決めてしまっていて、R.I.のルール上、どうしても落とさざるを得なかった人もありました。今後、事前の十分なオリエンテーションが必要と思われます。候補者7名中1名が、後にフランス政府

の給費生に合格して奨学金を辞退して補欠が繰り上がり、それに前年度の補欠が繰り上がって合計8名の人々のお世話をするようになりました。

その後、2月23日6:00よりパークホテルで、関係者一同と候補者の中で都合のついた人々とでオリエンテーションを行い、意志の疎通と奨学生同士の親睦を図り、また、奨学金の意義が徹底するように致しました。

それから現在まで、志望校の決定やら語学能力の認定などでいろいろと手こずりましたが、結局1月渡航の1名をのぞき、全員が希望に胸をふくらませて出発しました。

白石ガバナー、竹山財団委員長始め、ご指導、ご協力をいただいた皆様方に改めて感謝の意を表したいと思います。

(21) 財団増進委員会

委員長 西條 正博 (札幌RC)

去る4月27日、北海道厚生年金会館で開催しました第251地区年次大会において、白石欽一ガバナーは、5年間にわたって展開された

“ポリオ・プラス・キャンペーン”の終結を宣言致しました。

当地区5年間の確定寄付額は次の通りで

す。

目標額 1億 4千4,449,000 円

寄付累計額 1億 5千8,338,363 円

達成率 110 %

次に、ロータリー財団無条件寄付額は、本年5月末現在で、

地区目標額 151,140 ドル

寄付額 157,037.95ドル

達成率 104 %

と順調に推移しております。

この年度限りで「パーセンテージ順位」が廃止され、「クラブ別認定報告書」の様式もすっかり変わりました。やがて、「シェア・システム」という新しい事業費配分の方法も導入されます。いろいろな意味で、この年度が、財団の歴史に大きな区切りをつけた、といつてよいでしょう。

(22) 財団学友委員会

委員長 小澤 保知 (札幌RC)

地区財団学友委員会の年間報告を申し上げます。委員会は畑中、大久保、師尾、瀬戸の諸氏に小澤を加えて組織され、竹山財団委員長のご指導の許に運営された。

ロータリー財団学友は国善理解と親善に貢献することが大きな使命とされており、この故に従来の奨学生の冠に今年から国際親善が付加され、国際親善奨学生と改称された。

ロータリーの念願することは国際理解に基づく国際平和の推進で、これに貢献することに努めており、今日の我が国の経済的対策の故にこの国際ロータリーの大きな目的は我が国にとりわけ重要な世界的要請となってきました。

このような線に沿って、学友を恰好の民間大使と考えて、この重責を委嘱しているのです。学友の諸氏にこの点を意識してもらうことが一層大切になってまいっております。

以下に一年間の主な行事をご報告致します

す。

9月2日 第1回委員会をグランドホテルで開催し、学友委員会の行動計画と業務分担を決定した。

第2回委員会を4月1日パークホテルで開催し4月27日の奨学生とGSEの合同集会の実行計画につき打ち合せを行った。

4月27日、第251地区協議会に合わせて財団学友、派遣予定学生及び海外より受け入れ学生の合同集会が伊藤R.I.財団管理委員、竹山、三浦、大橋パストガバナー、石垣GSE委員長出席の裡に開催された。

6月15日、センチュリーローヤルホテルでの地区協議会における財団セミナーとしての会に今年度派遣学生と、受け入れ学生が招待され、簡単な挨拶が行われた。

6月25日、財団委員長の引き継ぎの会がパークホテルで有意義な意見交換の裡に行われました。

(23) G S E 委員会

委員長 石垣 博美 (札幌西RC)

経緯

白石ガバナー時代に、従来行われていたGSEプログラムに対する反省と見直しが始

まった。竹山財団委員長を中心に、これまで慣例的に3年あるいは4年のインターバルで行われているGSE事業を、1年おきに実施し

ようという改草案が出された。これを受けて、白石ガバナー、石田地区幹事、次期財団委員長大橋パストガバナー、佐藤GN、それに石垣が加わり、数回におよぶ話し合い、過去の検討が行われ、その結果、佐藤ガバナー時代に米国、オレゴン州、ポートランドの510地区との実施案を決定した。

その根拠としては、1. アメリカや豪州では毎年実施している。中には年に2回もやっている地区があること。2. 受け入れ経費の節減を計れば、2年に1回くらいは充分にやっていけること。3. GSEというプログラムの地域社会への還元度、教育効果が大きいことを再認識したこと、などがあげられる。

この基本方針にしたがって、白石ガバナー、大橋パストガバナーが、ポートランドの世界大会で、510地区に対し、GSEの実施提案を行い、先方の合意を得た。当委員会は、この両地区の合意にしたがって、以後次年度に向けての準備作業にとりかかり、以下の要領で地区委員会がひらかれた。

第1回委員会 90年11月12日、ホテルアルファ
(白石ガバナー、石田地区幹事、大橋パストガバナーを含む7名出席)

第2回委員会 91年1月25日、ホテルアルファ
(竹山財団委員長、佐藤GN、宮沢次期地区幹事も出席して、計9名)

第3回委員会 91年3月27日、防災会館
(杉村、松本次期GSE委員を含む計8名出席)

第4回委員会 91年4月13日、ワールドレストラン
(小沢GSEリーダーを含む9名)

第5回委員会 91年5月14日、防災会館
(上の出席者、9名)

第6回委員会 91年5月18日、ワールドレストラン
(面接選考及び委員会、7名)

この間行われた作業

1. 510地区との連絡は、ハワード・ストラウドと石垣の両GSE委員長との間で電話、文書で行われた。

2. 91-92年のGSE派遣チームのリーダーとして、小沢保知氏(札幌)が決まり、次期GSE委員会のメンバーとして、現行の4人(石垣、名塩、谷口、矢橋)のほか、新たに松本修三(札幌)、杉村俊之(札幌北)が加わって、委員会構成は次期から6名となる。なお、次期ガバナー事務局から佐藤副幹事がGSE担当として、委員会運営に協力していただくことが決まった。

3. 上の派遣チームの応募要領を発表し、締切日を4月10日とする。なお、募集に関するPRは、ガバナー月信のほか、あらゆる機会をとらえて地区内63クラブに周知徹底の促進を計った。(地区協議会、研修セミナー、地区委員長会議など)

5月18日、応募者7名の面接選考を行い、5名の団員候補者(男子3名、女子2名)及び補欠1名を決定した。

4. 510地区とのGSEプログラムの具体案として、おおよそ受け入れは91年4月の4週間(あるいは5週間)、派遣は91年5月と決まり、チームは訪問先の地区大会に出席できるよう配慮した。

また、次年度における第1回GSE委員会、及び派遣チームの第1回オリエンテーションは、7月27日(土)、ワールドレストラン(12:00~16:00)で行う。

この1年間、白石ガバナーをはじめ、石田幹事さん、竹山パストガバナー、大橋パストガバナー、佐藤GN、宮沢地区幹事N、佐藤章地区副幹事N、その他事務局の長田さん、その他大勢の方々に直接、間接、多大のお世話になり感謝しております。ありがとうございました。

(24) 米山記念奨学会委員会

委員長 土谷 茂樹 (江別RC)

1990年

8月24日 米山評議員会 (東京)

9月3日 米山委員長会 (東京)

11月1日 地区米山委員会及び委員懇談会
(パークホテル)

1991年

2月16日 米山奨学生面接選考会 (パークホテル)

— 大吹雪で交通途絶の地方もあり、函館よ

り来札予定の学生も列車運転中止のため気の毒であった。—

3月2日 米山奨学生送別会 (グランドホテル)

5月25日 米山奨学生オリエンテーション及び歓迎会 (パークホテル)

5月25日 地区協議会打ち合せ (パークホテル)

(25) 情報資料室委員会

委員 田中 宏 (札幌北RC)

1. 今年度の活動は、次の点に重点をおいて活動した。

1. 既存資料の整理

情報資料室にあるさまざまな資料は、多くの先人ロータリアンが収集されたものであり、大変貴重なものであることはいままでもないが、これを後日、資料として利用しようとする場合、正直いって、どこに何があるのか整合性がない状態で保存されている状態であった。そこで、今年度の活動の一つには既存資料の整理があった。我々委員が集合し、埃まみれになりながら再三作業を行ったが、一年間で全ての整理を終えることはできず、次年度に持ち越すこととなった。

但し、貸出用図書の整理は全て完了しているが、貸出リストの作成まで至らず、次年度にお願いしたい。

2. 新しい資料の収集

今年度は、現在のVisual時代を反映して文献の収集よりも、ビデオテープの収集に多くの時間と労力を割いた。この収集したビデオテープは、ガバナー月信に掲載し、地区内のクラブより相当利用されることとなった。因みに、情報資料室で貸出用ビデオとして所有

しているものは、既存の20本に4本余り追加された。

また、文献については、東京のロータリー文庫とも提携し、収集に努めた。更に、今年度のコスタ会長の指針の中に地球環境保全が挙げられており、これまで情報資料室にはかかる文献は皆無であったことから、市販されている膨大な文献に比べれば僅かではあるが用意した。次年度以降の充実が期待される。

3. 情報の伝達

1. 情報資料室からは、随時、ガバナー月信を通じ、貸出用文献やビデオの案内を出していたが、果たしてこれで十分であったかどうかは何ともいえないが、もし次年度以降もこうした活動をするのであれば、月信を通じて情報を提供したいと考えている次第である。

2. 地区資金のうち、一つの委員会に100万円の活動予算が付されているところは他に例を見ない。われわれ4名の委員は、この貴重な予算をできるだけ有効に使うため、会議は全て札幌市内9クラブ合同事務所において行い、経費をかけない委員会として1年間を全うしたつもりである。他方、こう

して浮いた会議費は、新たなビデオや文献の収集代として利用したものと我々は自負している。

3. 終わりに、情報資料室委員長高田春男氏（札幌幌南RC）は、任期終了直前の6月26

日逝去されました。89～90年及び今期の2年間室長としてご活躍されました。生前のご活躍に敬意を表するとともに、ご冥福を心からお祈り致します。

(26) ロータリーの友委員会

委員長 菊地 千之（室蘭RC）

「友」地区委員の任務について、よく理解しないままこの一年間の任期を終了することができましたことは、これ一重に白石ガバナー、靱谷パストガバナー並びにガバナー事務所スタッフ皆様のご指導、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

「友」地区委員の任務は、委員会規定第8条（イ）－（ヘ）に規定されております。それゆえ「友」合同会議の結果にしたがい、且つ地区ガバナーのご意見をいただきながら委員活動をすすめてきました。1990～91年度ロータリーの友委員会では「友」誌を次のような方針で編集することとした。

12万人を数える会員の講読料によって支えられている「友」であるので、偏向や特殊な主張に偏ることなく、ロータリーの世界が持っている多様な価値観、文化的背景などを考えて、会員の皆さんからその真価を認められるような内容の機関誌にしたい。

このような方針にしたがいまして、当地区の「地区のたより」につきまして、白石ガバナーのご指示により地区重点目標である環境保全に関する記事として、芦別RC、室蘭RCにお願ひ致しました。次に地区青少年委員会によるRYLAセミナー「君は何をしているか、何をしてあげられるか」の主題のもとに開催された記事並びに羽幌RC、函館東RC青少年委員会の活動の記事をいただきました。また「友」委員のもう一つの仕事として「わがまち わが地区」の執筆ですが、白石ガバナーのお許しをいただき、室蘭に関する記事と致しました。その他、地区の概況についての記事ですが、この年度で終わりにになりました。

「友」地区委員の仕事として「友」委員会資料となるアンケートに関する回答です。「ユニークな家族会のいろいろ」というテーマで地区内各RCのご協力により多数のご回答をいただきました。このうち岩見沢RCが紹介されております（友誌Vol.38 No.12）。雑誌月間に関してのアンケートですが大変少なく、地区委員として「友」誌を読んでいただくための努力が足りなかったことを反省しております。室蘭北RCが紹介されております。「友」英語版については各クラブで活用されているものと思いますが、留学生、交換学生、会員の海外旅行等も含めて今後多くの利用が望まれます。環境保全に関するアンケートについては多数のご回答をいただきました。この結果につきましては「友」誌Vol.39 No.11に掲載予定になっております。各クラブの会長幹事皆様のご協力の賜物と深く感謝致します。

「友」委員として、地区及びクラブの広報委員会、雑誌委員会など関連する委員会と連絡を密にすることにより、ニュースや協力者を確保することにもっと努力すべきであったと反省しております。地区内の3クラブで雑誌月間にちなんで卓話をさせていただき「友」誌を読んでいただくことと奉仕活動の情報源であることを申し上げましたが、一人でも多くの会員に読んでいただくようにしていきたいと考えております。

最後に、この一年間ご指導を戴きました白石ガバナーに深く感謝の意を表しますとともに、ガバナー事務所の皆様に厚くお礼申し上げます。

4. 国際奉仕

(1) 地区内クラブの海外姉妹提携状況

第1分区	深 川	姉妹クラブ	韓国、南海RC(D366)
	留 萌	姉妹クラブ	韓国、論山RC(D368)
第2分区	砂 川	友好クラブ	アメリカ、エヤーRC(D791)との友好を維持する
	赤 平	姉妹クラブ	韓国、晋州仙鶴RC(D372)と1989年に締結
第3分区	江 別		アメリカ、グreshamRC(D510)と交流
第4分区	札幌西	姉妹クラブ	フィリピン、西ダバオRC(D386)
	〃	姉妹クラブ	フィリピン、マカティ西RC(D382)
	〃	姉妹クラブ	アメリカ、ユチカRC(D715)
第5分区	札幌東	姉妹クラブ	アメリカ、北ポートランドRC(D510)
	札幌真駒内	姉妹クラブ	アメリカ、東ポートランドRC(D510)と締結
第6分区	岩 内	姉妹クラブ	アメリカ、ピータースパークRC(D503)
第7分区	千 歳	姉妹クラブ	千歳市姉妹都市であるアメリカ、アンカレッジRC(D503)と提携
	恵 庭	姉妹クラブ	オーストラリア・パーレイヘッズRC(964)
	白 老	姉妹クラブ	カナダ、ケネルRC(D504)と1980年に締結
第8分区	浦 河	姉妹クラブ	韓国、平沢RC(D369)、台湾、中RC(D345)と姉妹クラブ再締結
第9分区	室 蘭 北	姉妹クラブ	アメリカ、サンルイスオビスポRC(D524)
第10分区	函 館	姉妹クラブ	台湾、澎湖RC(D346)
第11分区	函 館 東	友好クラブ	韓国、ソウル汝挨島RC(D365)
	函 館 北	友好クラブ	台湾、台北東北RC(D345)

(2) 青少年交換学生

受入交換学生

アメリカ(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Dinehart Timothy Alan	5100	Oregon	岩 見 沢	岩 見 沢 東 高
Dawson Christopher Russell	5100	Oregon	札 幌 東	北 星 新 札 幌 高
McCarthy Jenifer Donnellan	7150	New York	浦 河	浦 河 高
Murphy Carolyn	7170	New York	札 幌 手 稲	札 幌 稲 雲 高

カナダ(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Foster Hanya Evelyn	5360	Alberta	札 幌 東	札 幌 平 岸 高

オーストラリア(1991～92年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Lisa Jeffery	9500	Victor Harbour	札 幌 西	藻 岩 高
Matthew Wade Pilkington	9520	Adelaide	札 幌 手 稲	札 幌 西 陵 高
Vikki-Anne Salon	9640	Sydney	恵 庭	恵 庭 北 高
Kirsten Joanne Lawrence	9650	Armidale	栗 山	栗 山 高
Susan Rae Walker	9710	Canberra	函 館 五 稜 郭	函 館 遺 愛 高
Luke Anthony Poulos	9750	Hornsby	千 歳	千 歳 北 陽 高
Joanna Elizabeth Lawson	9800	Sandringham	札 幌 北	札 幌 北 高

アメリカ(1991～92年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Handa Parrish Ann Marie	5100	Oregon	江 別	大 麻 高
Krug Sean Michael	5100	Oregon	札 幌 手 稲	札 幌 山 の 手 高
Michel Gregory	7150	New York	札 幌 西	札 幌 新 川 高
Nesslage Genevieve Marie	7170	New York	札 幌 南	札 幌 旭 丘 高

カナダ(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Nastasi Grace	5360	Canada	札 幌 東	札 幌 東 高

スウェーデン(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホストクラブ	ホストスクール
Hansson Ann Eva	2350	Sweden	新 札 幌	北 星 学 園 高

派遣交換学生

アメリカ(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホ ス ト ク ラ ブ	ホ ス ト ス ク ー ル
宮 入 葉 子	5100	岩 見 沢 東	East salem	Makay
澤 山 真 紀	5100	札 幌 東	La Grande	La Grande
黒 澤 史 江	7150	浦 河	Skaneatles	Skaneatles
沼 田 里 絵	7170	札 幌 手 稲	Trumans Burg	Charles Dicker

カナダ(1990～91年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホ ス ト ク ラ ブ	ホ ス ト ス ク ー ル
見 上 直 子	5360	札 幌 東	Edmonton	St.Francis Xavier Mayfield

オーストラリア(1991～92年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホ ス ト ク ラ ブ	ホ ス ト ス ク ー ル
伊 藤 隆 太	9710	函 館 五 稜 郭	Queanbeyan	Queanbeyan
平 尾 智 子	9650	栗 山	Coffs harbour	John Paul
横 山 佳 奈	9520	札 幌 手 稲	Reynela	Wirreanda
小 又 真由子	9640	恵 庭	Murwillumbah	Murwillumbah
佐 藤 実 和	9800	札 幌 北	Canterbury	Camberwell
阿 部 志 穂	9500	札 幌 西	Port Augusta	Quorn Area
中 村 希絵子	9750	千 歳	Como Jannali	Jannali

アメリカ(1991～92年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホ ス ト ク ラ ブ	ホ ス ト ス ク ー ル
内 田 由 香	5100	江 別	Keizer	Mcnary
高 橋 壮 政	5100	札 幌 手 稲	La Grande	Lincoln
対 木 孝 成	7150	札 幌 西	Sauquoit	Sauquoit Valley Central School
平 間 麗 美	7170	札 幌 南	Ithaca	Ithaca

カナダ(1991～92年度)

氏 名	スポンサー地区	スポンサークラブ	ホ ス ト ク ラ ブ	ホ ス ト ス ク ー ル
渡 辺 明 子	5360	札 幌 東	Vegreville	St.Mant's

5.ロータリー財団

(1) ポリオ・プラス寄付一覧表

クラブ名	寄付金総額 (円)	最終目標額 (円)	達成率 (%)	クラブ名	寄付金総額 (円)	最終目標額 (円)	達成率 (%)
赤 平	2,229,400	1,940,000	115	小 平	410,900	400,000	103
芦 別	2,230,400	2,180,000	102	長 万 部	1,050,200	1,000,000	105
美 唄	2,626,760	1,760,000	149	小 樽	4,366,028	4,260,000	102
千 歳	3,900,000	3,860,000	101	小 樽 南	3,154,550	3,120,000	101
伊 達	2,667,700	2,500,000	107	小 樽 銭 函	964,007	780,000	124
江 別	3,357,000	3,260,000	103	蘭 越	723,000	940,000	77
恵 庭	1,816,000	1,720,000	106	留 萌	4,507,607	4,360,000	103
え り も	920,000	920,000	100	様 似	2,199,716	1,440,000	153
江 差	1,183,000	1,180,000	100	札 幌	8,706,000	6,240,000	140
深 川	2,940,006	2,820,000	104	札 幌 東	6,408,500	5,680,000	113
羽 幌	1,716,300	1,680,000	102	札 幌 北	4,047,903	3,980,000	102
函 館	4,805,000	4,760,000	101	札 幌 幌 南	4,538,800	3,980,000	114
函 館 五 稜 郭	4,512,400	2,320,000	195	札 幌 真 駒 内	2,444,729	2,020,000	121
函 館 東	2,984,000	2,880,000	104	札 幌 南	5,360,900	5,360,000	100
函 館 亀 田	1,987,200	1,940,000	102	札 幌 西	6,746,627	5,420,000	124
函 館 北	2,773,543	2,480,000	112	札 幌 西 北	2,065,150	2,060,000	100
岩 見 沢	3,950,570	3,360,000	118	札 幌 手 稲	2,846,095	2,720,000	105
岩 見 沢 東	1,597,764	1,380,000	116	新 札 幌	1,681,800	1,660,000	101
岩 内	2,160,000	2,160,000	100	白 老	1,134,300	1,120,000	101
北 広 島	1,128,080	920,000	123	静 内	2,733,600	2,200,000	124
栗 沢	1,860,000	1,860,000	100	砂 川	2,578,971	2,520,000	102
栗 山	2,231,000	2,200,000	101	滝 川	3,805,100	3,600,000	106
倶 知 安	1,640,000	1,640,000	100	苦 小 牧	3,864,620	3,160,000	122
松 前	57,800	480,000	12	苦 小 牧 北	2,826,226	2,700,000	105
三 石	801,200	800,000	100	当 別	1,460,000	1,460,000	100
森	1,280,000	1,280,000	100	洞 爺 湖	393,800	700,000	56
妹 背 牛	390,200	760,000	51	浦 河	1,900,000	1,900,000	100
室 蘭	4,624,300	4,020,000	115	余 市	1,861,251	1,860,000	100
室 蘭 東	2,645,900	2,560,000	103	札 幌 モー ニ ング	1,226,300	837,000	147
室 蘭 北	2,379,600	2,360,000	101	第 2 5 1 地 区	82,200		
七 飯	1,584,360	1,280,000	124	第 251 地区の合計 (6 1 R C)	158,780,363	144,449,000	110
登 別	1,712,000	1,712,000	100				

(2) 財団への年間寄付一覧表

(1990～91年度及び累計額)

1991年6月30日現在 (単位:ドル)

ク ラ ブ 名	会員数 1989年 12月末	1 9 9 0 ～ 9 1 年 度				パーセン テ ー ジ 順 位 %	次の順位に 必 要 な 寄 付 額	累 計 額 (1917年以降)
		一 般 寄 付	指 定 寄 付 (ポリオ・プラス)	合 計	1人当り 寄付額			
赤 平	46	2,946.45	94.28	3,040.73	66.10	13,200		63,007.33
芦 別	55	1,960.93	1,789.31	3,750.24	68.18	12,100		65,321.69
美 唄	48	2,354.00	.00	2,354.00	49.04	9,700		42,681.65
千 歳	115	3,576.03	.00	3,576.03	31.09	8,300		76,260.66
伊 達	66	9,886.00	68.57	9,954.57	150.82	8,600		54,680.02
江 別	86	4,902.00	12.14	4,914.14	57.14	9,700		74,692.71
恵 庭	49	3,245.69	903.22	4,148.91	84.67	8,000		42,482.93
え り も	21	440.00	1,419.34	1,859.34	88.54	4,600		10,106.07
江 差	31	.00	1,670.55	1,670.55	53.88	5,700		18,171.38
深 川	70	5,766.43	4,444.23	10,210.66	145.86	11,500		80,294.32
羽 幌	41	1,716.50	182.14	1,898.64	46.30	7,900		32,013.59
函 館	123	4,502.00	.00	4,502.00	36.60	8,500		104,364.37
函 館 東	78	3,884.14	1,818.57	5,702.71	73.11	10,700		95,294.71
函 館 五 稜 郭	59	2,053.00	3,700.00	5,753.00	97.50	9,800		59,044.33
函 館 亀 田	47	771.66	5,436.29	6,207.95	132.08	6,300		28,809.22
函 館 北	63	693.27	.00	693.27	11.00	8,100		55,539.77
岩 見 沢	92	4,260.45	1,079.03	5,339.48	58.03	11,600		103,681.52
岩 内	53	3,696.77	3,742.85	7,439.62	140.37	6,800		36,374.20
北 広 島	25	859.00	115.55	974.55	38.98	5,100		12,852.53
栗 沢	48	80.00	2,041.29	2,121.29	44.19	6,500		26,523.20
栗 山	56	2,309.00	.00	2,309.00	41.23	8,900		48,038.09
倶 知 安	42	407.88	6,929.13	7,337.01	174.69	4,800		19,663.92
松 前	11	.00	177.93	177.93	16.17	600		1,063.41
三 石	21	20.00	2,715.31	2,735.31	130.25	5,100		8,966.57
森	34	709.09	3,569.23	4,278.32	125.83	6,900		24,384.62
妹 背 牛	18	.00	575.75	575.75	31.98	3,800		7,747.73
室 蘭	105	2,293.37	5,755.64	8,049.01	76.65	8,100		84,259.28
室 蘭 東	61	86.00	5,000.00	5,086.00	83.37	5,800		36,922.13
室 蘭 北	61	2,817.00	800.00	3,617.00	59.29	7,800		42,936.18
七 飯	32	30.00	7,405.24	7,435.24	232.35	7,500		22,390.32
登 別	48	1,380.00	5,193.39	6,573.39	136.94	7,000		29,944.78
小 平	11	174.96	406.45	581.41	52.85	5,100		6,752.71
長 万 部	21	31.00	.00	31.00	1.47	7,700		19,567.19
小 樽	106	4,173.96	1,571.42	5,745.38	54.20	10,200		106,621.32

ク ラ ブ 名	会員数 1989年 12月末	1 9 9 0 ～ 9 1 年 度				パーセン テー ジ 順 位 %	次の順位に 必 要 な 寄 付 額	累 計 額 (1917年以降)
		一 般 寄 付	指 定 寄 付 (ホリオ・プラス)	合 計	1人当り 寄付額			
小 樽 南	81	2,790.65	.00	2,790.65	34.45	6,500		49,537.84
小 樽 銭 函	21	240.00	.00	240.00	11.42	4,800		10,327.35
蘭 越	24	2,086.73	257.97	2,344.70	97.69	9,000		25,468.64
留 萌	118	10,964.00	.00	10,964.00	92.91	11,000		108,614.51
様 似	38	380.00	73.54	453.54	11.93	7,200		25,791.56
札 幌	169	7,921.43	.00	7,921.43	46.87	12,000		198,613.87
札 幌 東	142	10,581.72	66.42	10,648.14	74.98	13,300		184,775.54
札 幌 幌 南	96	5,036.06	.00	5,036.06	52.45	11,600		118,703.57
札 幌 真 駒 内	55	1,112.00	.00	1,112.00	20.21	10,200		50,380.99
札 幌 北	100	8,485.76	.00	8,485.76	84.85	12,500		132,595.50
札 幌 西 北	54	2,540.13	.00	2,540.13	47.03	11,400		60,482.71
札 幌 南	139	6,942.37	.00	6,942.37	49.94	10,700		150,573.48
札 幌 手 稻	81	4,667.76	.00	4,667.76	57.62	16,700		116,756.62
札 幌 西	136	7,249.48	19.35	7,268.83	53.44	13,400		183,850.34
白 老	29	1,102.00	106.37	1,208.37	41.66	6,400		18,802.65
静 内	58	5,785.12	.00	5,785.12	99.74	11,700		59,887.26
砂 川	64	216.00	2,032.34	2,248.34	35.13	10,000		54,358.09
滝 川	88	5,096.00	.00	5,096.00	57.90	13,200		109,647.10
当 別	39	40.00	.00	40.00	1.02	6,500		24,482.89
苫 小 牧	84	7,881.31	.00	7,881.31	93.82	13,100		113,585.96
苫 小 牧 北	71	8,861.38	.00	8,861.38	124.80	11,700		72,404.95
洞 爺 湖	15	11.00	384.61	395.61	26.37	4,500		11,123.66
浦 河	48	1,081.22	1,695.45	2,776.67	57.84	7,900		39,026.74
余 市	47	47.00	551.31	598.31	12.73	8,000		34,097.90
岩 見 沢 東	38	2,100.75	1,000.00	3,100.75	81.59	4,800		17,557.42
新 札 幌	46	6,941.17	106.15	7,047.32	153.20	8,400		35,441.12
札幌モーニング	41	3,402.96	57.51	3,460.47	84.40	2,200		18,552.08
千歳セントラル	0	.00	.00	.00	.00			.00
札幌あけぼの	0	.00	.00	.00	.00			.00
地 区		248.41	.00	248.41				2,004.45
地 区 合 計	3,765	185,838.99	74,967.87	260,806.86				3,570,889.24

1989～90年度からの繰越額 5,701.41

註：1. クラブの順序は、ロータリー財団のレポートに従いました。

2. 「パーセンテージ順位」は本年度を最後に廃止されたためか、財団から連絡がありませんでした。

(3) マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(スター・フェロー)

クラブ名	会員名	札幌モーニング	堀居 信次 (2回目)
深 留	川 萌	伊藤 崇 (2回目)	芝木 秀臣 (2回目)
		富山 惟夫 (2回目)	川端 和利 (2回目)
		下川 安長 (2回目)	高薄 敏男 (2回目)
		村田 久男 (2回目)	竹山 涼一 (5回目)
		渡部 英次 (2回目)	吉鶴 松生 (2回目)
滝	川	野瀬 武二 (2回目)	山本 平雄 (2回目)
		中田 治巳 (2回目)	須賀 昭 (2回目)
		伊藤 忠博 (2回目)	中村 秀 (2回目)
岩 見 沢	西川 昇 (2回目)	函 館 東	杉本 力夫 (2回目)
岩 見 沢	山田 功 (3回目)		
札 幌 西	大泉 博基 (2回目)		
札 幌 北	宮沢 正 (5回目)		
	小林 孝夫 (2回目)		
	平田 康清 (2回目)		
札 幌 手 稲	白石 欽一 (2回目)		
	針谷 龍宣 (2回目)		

(4) ポール・ハリス・フェロー

分区	クラブ名	会員名	佐藤 潔	西埜 善郎				
1.	留 芦 深	萌 別 川	中原 尚司	石川 博識	中沢 清			
2.	美 赤 滝	唄 平 川	浅川 五六	小川 彰	佐々木 実			
3.	岩 見 沢	井上 重信	宮川 徹					
		弘之 剛	橋本 猛	小坂 昭男	五十嵐 閣	菊谷 悟		
		五本日出夫						
	江 栗 岩 見 沢	別 山 東 幌	武藤 整二	加藤 正勝	長岡 春枝			
4.	札 幌 北	木村 忠正	山口 慎一					
		山口 宏道	早坂 克巳	四ツ柳高茂	今井 春雄	富原 薫		
		小野 純清	荒 紀男	林 英夫				
		玉置 博	山藤 邦男	出村 貢	西家 皐仙			
	札 幌 手 稲	大西 勲	大西 義弘					
	札 幌 西 北	築山 一三	岡田孝四郎					
	札 幌 幌 西 北	井口 光雄						
5.	札 幌 幌 西 北	穂苅 金吾	中村 嘉人	戸部 謙一	早見 三郎	長谷川振一		
		林 末光	三浦 隆雄	斉藤 福蔵	岩崎 鉄男			
	新 札 幌 南	小松山富雄	高田 芳夫	池上 徳一	小野 修			
		中井 孝光	島津 宏興	後藤 重一	小林 和夫	佐藤 勇		
		吉尾 弘						
	札 幌 真 駒 内	岩橋 勝信						
6.	蘭 岩 小 俱 知	三国 信樹	奥村 健夫	山名 善久				
		白石 勇	深尾 公蔵					
		鳴海 馨誠	内田 一	今井 省三				
		滝本 晃嗣	本田 壮稜					
7.	千 恵 苦 小 庭 牧	金井 政二	名畑 暢夫	中井 宏治	助工 輝夫	田尻 文雄		
		正井 薫	山田 睦雄	佐藤 秀雄	中本 陽三	高慶 繁博		
		熊谷 良雄						
		三上 春吉	藤井 哲夫					
		矢倉安太郎	熊谷 成由					

8.	苦三 静浦 伊	小 牧 北 石 内 河 達	関寺 大塚 山田 桑原 川南 唯木 山口 遠藤 奥山 小島 西谷 河内 岩田 小笠原 伊藤 佐藤 菅原	恭朗 信太郎 一孝 征彦 忠三 久弥 秀雄 秀雄 卓郎 悦郎 雅行 孝夫 卓一 隆 弘之 国雄 憲夫	伊藤 公一 嶋崎 腆 武者 賢一 工藤 賢一 小野瀬宏勝 及川 力 帰山 一弥 越田 広司 百合 宣博 大水 康和 上出 真也 斉藤 東栄 保坂 朱美	朝倉 瑞秀 早田光一郎 高野 一雄 望月 孝 伊藤豊次郎 松浦 百秋 伊藤 みつ	小栗 淳 日下 哲夫 山崎 満晴 森川 亮 加藤孝治郎 川畑 武裕	矢部 繁 名取 寛 平松 清吉 森 祐平 松本 明
9	室登 室函 七函	蘭 蘭 龜 森	東別 北田 飯館 差郭 東					
10.	江函 函	館五 稜						
11.	江函 函	館五 稜						

(5) 新ポール・ハリス・準フェロー

分区	クラブ名	会員名
1. 深	川	村中 俊二 渡辺 一義 福田 徹也 山本 哲男 松橋 守
2. 美	幌	武市 勝利 大槻 一成 角谷 孝敏 高杉 孝
3. 岩	見	伊藤 徳良 向田 甚市 高田 寛司 金内 芳雄 金子 輝夫 平 良一 長谷川洋一
4. 江	札 幌 手	別 稲 高田 寛司 金内 芳雄 金子 輝夫 平 良一 長谷川洋一
5. 新	札 幌 幌	別 稲 高田 寛司 金内 芳雄 金子 輝夫 平 良一 長谷川洋一
6. 千	札 幌 幌	別 稲 高田 寛司 金内 芳雄 金子 輝夫 平 良一 長谷川洋一
7. 千	札 幌 幌	別 稲 高田 寛司 金内 芳雄 金子 輝夫 平 良一 長谷川洋一
8. 恵	小 牧 庭	伊藤 八郎 寿崎 繁 東海林外喜夫 大川 健一 西村 昭吾 高橋 昭 黒川 則夫 浜田 邦夫 加藤 国彦
9. 室	蘭	
10. 函	館 龜	
11. 函	館 五 稜	
12. 江	館 五 稜	

(6) メモリアル・コントリビューター

留	萌	富山 惟夫	坂本 忠	坂本美代子
札	幌	今井 春雄		
札	幌	小川 静子		
静	幌	静内 R.C. 会員26名		
札	幌	佐藤 秀子		

(7) ベネファクター

札幌 砂 苫	札幌 川 小 牧	西條 正博 佐藤 忠蔵 松井 義一	佐藤スミ子
--------------	-------------------	-------------------------	-------

(8) ロータリー財団奨学生

- | | |
|--|--|
| 1. 大森一輝（小樽RC）
マサチューセッツ大学アムファースト校、歴史学専攻 | 5. 青柳真弓（江別RC）
ウイスコンシン大学マジソン校、医療管理専攻 |
| 2. 田辺 元（札幌東RC）
カリフォルニア州立大学、言語学—第二外国語としての英語—専攻 | 6. 遠藤申明（室蘭RC）
ジョージ・ワシントン大学、ビジネス、パブリックマネジメント専攻 |
| 3. 瀬田石園子（札幌北RC）
アイオア大学、芸術史専攻 | 7. 本間貴子（苫小牧RC）
ノースイースタン大学、テクニカル、プロフェッショナルライティング専攻 |
| 4. 松浦恵里（札幌手稲RC）
ベルギー王立アントワープ音楽院、ピアノ・ソルフェージュ専攻 | 8. 菅原秀二（札幌真駒内RC）
ライセスター大学、イギリス史専攻 |

(9) ロータリーレートの変更

1990～91年度中にロータリーレートの変更があったので、「ガバナー月信」を通じて各クラブに通知した。

1990年 7 月 1 日	155円
1990年11月 1 日	155円→ 140円に変更
1990年12月 1 日	140円→ 130円に変更
1991年 1 月 1 日	130円→ 132円に変更
1991年 5 月 1 日	132円→ 145円に変更

6. 米山記念奨学会

(1) 米山奨学会寄付金納入明細表

1991年6月30日現在(単位: 円)

ク ラ ブ 名	年 間 1名当り	1990/7月～1991 6月 期間入金分			過 去 累 計 分		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
赤 平	3,000	177,000	0	177,000	1,704,800	1,246,700	2,951,500
芦 別	2,000	113,000	0	113,000	1,951,300	600,000	2,551,300
美 唄	2,000	107,000	500,000	607,000	1,291,000	1,940,000	3,231,000
千 歳	2,000	232,000	60,050	292,050	2,985,700	1,258,838	4,244,538
伊 達	2,000	136,000	0	136,000	2,305,800	34,718	2,340,518
江 別	2,000	187,000	757,000	944,000	2,475,350	2,137,000	4,612,350
恵 庭	2,000	141,000	121,071	262,071	1,311,000	346,111	1,657,111
え り も	2,000	44,000	0	44,000	679,700	74,000	753,700
江 差	2,000	68,000	0	68,000	914,100	0	914,100
深 川	2,000	139,000	450,000	589,000	2,513,400	1,410,000	3,923,400
羽 幌	2,000	88,000	0	88,000	785,000	380,284	1,165,284
函 館	2,000	264,000	0	264,000	5,083,100	659,500	5,742,600
函 館 東	4,000	294,000	310,000	604,000	4,681,000	6,946,092	11,627,092
函 館 五 稜 郭	4,500	301,000	0	301,000	2,229,750	0	2,229,750
函 館 亀 田	2,000	97,000	0	97,000	1,294,250	44,000	1,338,250
函 館 北	2,000	127,000	300,000	427,000	2,289,250	300,000	2,589,250
岩 見 沢	2,000	205,000	710,000	915,000	2,895,350	6,723,800	9,619,150
岩 見 沢 東	2,000	85,000	300,000	385,000	528,000	1,000,290	1,528,290
岩 内	2,000	109,000	0	109,000	1,625,400	300,000	1,925,400
北 広 島	2,000	56,000	30,000	86,000	554,000	434,000	988,000
栗 沢	2,000	101,000	0	101,000	1,448,650	0	1,448,650
栗 山	2,000	98,000	100,000	198,000	1,530,000	127,500	1,657,500
俱 知 安	2,000	83,000	0	83,000	1,170,100	0	1,170,100
松 前	(半)1,000	8,000	0	8,000	399,250	0	399,250
三 石	2,000	40,000	0	40,000	612,750	17,000	629,750
森	2,000	66,000	0	66,000	1,188,600	0	1,188,600
妹 背 牛	2,000	37,000	0	37,000	646,000	19,000	665,000
室 蘭	2,000	202,000	0	202,000	3,705,800	974,688	4,680,488
室 蘭 東	2,000	134,000	0	134,000	2,900,550	61,865	2,962,415
室 蘭 北	2,000	116,000	0	116,000	1,700,750	5,644	1,706,394
七 飯	2,000	73,000	450,000	523,000	825,000	450,000	1,275,000
登 別	2,000	73,000	0	73,000	1,311,500	98,791	1,410,291

ク ラ ブ 名	年 間 1 名 当 り	1990/7月～1991 6月 期間入金分			過 去 累 計 分		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
小 平	2,000	26,000	0	26,000	390,000	0	390,000
長 万 部	2,000	43,000	0	43,000	875,950	14,000	889,950
小 樽	2,000	215,000	0	215,000	3,985,950	1,982,141	5,968,091
小 樽 南	2,000	167,000	68,000	235,000	2,732,000	1,111,074	3,843,074
小 樽 銭 函	2,000	47,000	0	47,000	499,000	12,337	511,337
蘭 越	2,000	39,000	4,144	43,144	961,800	86,758	1,048,558
留 萌	2,000	227,000	310,000	537,000	3,440,000	2,547,810	5,987,810
様 似	2,000	76,000	0	76,000	1,215,100	0	1,215,100
札 幌	2,500	371,250	575,000	946,250	8,115,050	3,749,200	11,864,250
札 幌 東	2,000	282,000	2,030,000	2,312,000	4,983,400	7,596,000	12,579,400
札 幌 幌 南	3,000	327,000	510,000	837,000	3,995,950	2,610,000	6,605,950
札 幌 真 駒 内	3,000	186,000	0	186,000	2,352,500	2,161,424	4,513,924
札 幌 北	2,000	230,000	762,600	992,600	3,639,750	6,468,200	10,107,950
札 幌 西 北	2,000	125,000	30,000	155,000	1,448,750	1,767,500	3,216,250
札 幌 南	3,000	405,000	1,170,000	1,575,000	6,364,950	9,316,200	15,681,150
札 幌 手 稲	2,000	201,000	166,800	367,800	2,267,750	3,384,600	5,652,350
札 幌 西	3,000	424,500	787,850	1,212,350	6,533,700	9,900,171	16,433,871
白 老	4,000	163,000	0	163,000	880,500	4,895	885,395
静 内	2,000	148,000	600,000	748,000	1,374,200	1,210,000	2,584,200
砂 川	2,000	133,000	340,000	473,000	1,521,000	3,291,000	4,812,000
滝 川	2,000	214,000	0	214,000	2,891,850	330,000	3,221,850
当 別	2,000	80,000	0	80,000	1,028,000	250,000	1,278,000
苫 小 牧	3,000	270,000	182,000	452,000	3,785,150	766,000	4,551,150
苫 小 牧 北	2,500	171,450	637,011	808,461	2,104,700	1,905,198	4,009,898
洞 爺 湖	2,000	22,000	0	22,000	703,500	2,249	705,749
浦 河	2,000	95,000	0	95,000	1,634,000	389,761	2,023,761
余 市	2,000	94,000	0	94,000	1,351,200	20,000	1,371,200
新 札 幌	2,000	109,000	339,000	448,000	635,000	1,614,288	2,249,288
札幌モーニング	2,000	96,000	1,000,000	1,096,000	217,000	1,200,000	1,417,000
そ の 他	0	0	0	0	0	300,000	300,000
地区合計		8,988,200	13,600,526	22,588,726	129,463,900	91,580,627	221,044,527

(2) 米山奨学生

1991年度 米山奨学生一覧表

奨学金種類	性・国 籍	大 学 名	期 間	世話クラブ	カウンセラー
	氏 名	課程学年・専攻			
YMD	男 アメリカ ボイド, アンスト・スチブ	北海道大学 博士 1 情報工学	91/04-93/03	札幌西 北	井 口 光 雄
YMD	男 ニュージーランド ギブソン, グレアム・ロバート	北海道大学 修士 1 電気工学	91/04-93/03	札幌モーニング	井 野 智
YMD	男 韓国 金居猷	北海道大学 博士 2 畜産学	90/04-92/03	札幌 北	金 田 弘 夫
YMD	女 韓国 関恵貞	北海道大学 博士 1 生体工学	91/04-93/03	札幌 南	菊 池 正 巳
YMD	女 ブラジル 三森クリスチーナ	北海道大学 修士 1 農業生物学	91/04-93/03	札幌手 稲	山 本 雅 章
YMD	男 韓国 朴普佑	北海道大学 博士 1 機械工学	91/04-93/03	札幌 東	藤 田 八 束
YMD	女 台湾 楊慧瑛	北海道大学 歯博 3 歯学臨床系	91/04-93/03	札幌 西	伊 藤 千 秋
YMD	男 韓国 俞晟濤	北海道大学 博士 3 農業生物学	90/04-92/03	札幌手 稲	田 中 良 治
YMD	男 韓国 劉永春	北海道大学 博士 1 化学	91/04-93-03	札幌真駒内	高 橋 健 一
DISY-B	男 中華人民共和国 林勇	北海道工業大学 修士 2 電気工学	91/04-92/03	札幌真駒内	太 田 實
SY-OB	男 韓国 李王休	北海道大学 植物寄生病学	91/07-91/08	札幌 北	谷 田 良 一

(3) 米山功労者

深 川 杉 村 修	札幌モーニング	佐 藤 亮 蔵
留 萌 渡 部 英 次		坂 本 勝 彦
		外屋敷 修
砂 川 大 山 猛 熊	札幌 北	坂 田 博
		毛 利 喜 八
江 別 佐 伯 宮 彦	札幌 南	実 藤 誠
		岩 城 秀 晴
岩 見 沢 東 中 島 一 雄	苫 小 牧 北	丹 治 一 三
札幌 幌 四 ツ 柳 高 茂		藤 田 信 一
	静 内	落 合 敏 博
札幌 東 高 薄 敏 男		武 岡 大 佑
	函 館 東	大 脇 健 介
		嶋 田 敬
	函 館 北	斉 藤 紀 一
札幌 西 太 田 耕 平		
三 好 康 資	米山特別功労法人	
嶋 津 英 一	札幌 東	東建工業(株)

7. 情報資料室

情報資料室備付貸出し資料

スライドセット

No	セ ッ ト 名	備 付 品	備 考
7	最 も 重 要 な 人 物	・台本（日本語） ・スライド40枚×4部 ・カセット（日本語）	新会員情報に適。 四大奉仕をそれぞれ解説。 二回に分けて利用するようすすめてある。 ・所要時間10分×4部
10	人 類 は 大 地 に 属 す る	・台本（日本語）・スライド54枚 ・カセット（日本語）	生活環境問題。
11	ロ ー タ リ ー 財 団	・台本（日本語）・スライド80枚 ・カセット（日本語）	奨学金、補助金制度の実際の運営ぶりとその成果についてわかりやすく解説。
12	ロ ー タ リ ー 青 少 年 指 導 者 養 成 プ ロ グ ラ ム	・台本（日本語）・スライド77枚 ・カセット（日本語他）	青少年の指導力の育成に助力する地区計画の概要。
13	世 界 社 会 奉 仕 （ 7 セ ッ ト ）	・台本（日本語）・スライド78枚 ・カセット（日本語他）	困窮している国々の生活向上の為に諸国のRCが協力している様子を紹介。
14	ザ・ロータリアン： 善 意 の 歴 史	・台本（日本語）・スライド79枚 ・カセット（日本語）	ザ・ロータリアンとレビスタ・ロータリアの紹介に始まり、その利用に及ぶ。 ・所要時間15分
15	広 報 活 動 し て い る ロ ー タ リ ー	・台本（日本語）・スライド60枚 ・カセット（日本語）(No.65 欠)	奉仕活動とその広報活動について説明。 ・所要時間15分
18	ロ ー タ リ ー ： 奉 仕 の 物 語	・台本（日本語）・スライド65枚 ・カセット（日本語）	一般向けに作られているが、新会員情報用にも好適。 ・所要時間20分
22	平 和 へ の と も し び 活 躍 し て い る 国 際 奉 仕	・台本（日本語）・スライド80枚 ・カセット（日本語）	世界各地の国際奉仕の実例集。 ・所要時間13分
23	は ば た く 財 団 学 友	・台本（日本語）・スライド80枚 ・カセット（日本語）	財団学友（奨学生、GSE）が自らの体験を通じて財団の意義を説く。 ・所要時間15分
24	将 来 に 立 ち 向 か う ラ イ ラ	・台本（日本語）・スライド80枚 ・カセット（日本語）	RYLAの概要 ・所要時間13分30分
25	フィリピン大学ロスバニ ヨス分校のロータリーハウス	・台本（日本語）・スライド63枚 ・カセット（日本語）	
26	ト ロ ン ト 国 際 大 会	・台本（なし）・スライド40枚 ・カセット（日本語）	
P 1	ポ リ オ ・ プ ラ ス － わ れ ら の 挑 戦 －	・台本（日本語）・スライド43枚 ・カセット（日本語） ナレーターは、河邨文一郎PG	RI第251地区、ポリオ・プラス委員会特別制作 ポリオの悲惨な症状に始まり、ポリオ・プラス・キャンペーンの意義を説く。 ・所要時間22分
P 2	ポ リ オ ・ プ ラ ス ・ プ ロ ジ ェ ク ト	・台本（日本語）・スライド28枚 ・カセット（日本語）	日本ポリオプラス委員会制作 ポリオプラス・プロジェクトの概要を説明。 ・所要時間10分
P 3	何 故 ポ リ オ ・ プ ラ ス な の で し ょ う か	・台本（日本語）・スライド80枚 ・カセット（日本語）	RI制作 ポリオの症状、予防接種の効果を説明し、ポリオ・プラス計画の意義を説明。 ・所要時間15分

16% フィルム（カラーサウンド）

	平和のための財団（3本）	・リール巻・ケース共	ロータリー財団の全般的解説映画 ・所要時間22分
	わ れ ら の つ と め － 4 つ の テ ス ト と は 何 か －	〃	・所要時間25分
	東 京 大 会 （ 4 本 ）	〃	

ビデオ

No.	タイトル	内 容	時間
1	ようこそロータリーへ	新会員の為のロータリー入門	25'00"
2	平和の為の財団	ロータリー財団の全般的解説	22'45"
3	ロータリー財団	奨学金、補助金制度の実施の運営ぶりとその成果について わかりやすく解説	17'12"
4	それはあなたに始まる	会員増強の必要性と増強の具体的方法を説明	14'55"
5	最も重要な人物	新会員情報に適。4大奉仕を各々説明	33'05"
6	相違が生じるか	広報活動の意味・価値・目的などについて、その必要性を説明	14'50"
7	世界社会奉仕	困窮している国々の生活向上のために各国のRCが協力している 様子を紹介	16'18"
8	ロータリー誕生	森繁久弥さん（東京RC）を中心に、演劇の方式でロータリーが できるまでをやさしく解説	38'00"
9	ロータリー青少年指導 者養成プログラム	青少年の指導力の育成に助力する地区計画の概要	18'03"
10	門は開かれている	青少年交換留学プログラムの紹介	11'00"
11	ロータリー入門	新会員の為のロータリー紹介	45'00"
12	ロータリーの歯車たち	252のロータリアンの活動する姿を通じてロータリーとは何かを訴える PRビデオ	30'00"
13	約束を果たす道	世界社会奉仕のさまざまな部面を研究	18'00"
14	ロータリー紹介	奉仕の4大部門及びR財団のプログラムを浮きぼりにするもの	23'00"
15	ザ・ロータリアン： 善意の歴史	ザ・ロータリアンとレピスタロータリアの紹介に始まり、その利用 に及ぶ	25'44"

ロータリーソングカセットテープ(6本)

No.	内 容	No.	内 容
1	A 君ケ代	4	A 我等日本人ロータリアンの歌
	B それでこそロータリー		B Birthday Song
2	A 奉仕の理想	5	A 日も風の星も
	B 手にてをつないで		B Smile, Sing A Song
3	A 我等の生業	6	A R-O-T-A-R-Y
	B 4つのテスト		B Sing Everyone Sing

貸し出し図書

No.	図 書 名	備 考
E-1	【Rotary? 】 1934年 変形A5判、 293ページ 英文 シカゴ・ロータリークラブ	シカゴ・ロータリークラブが、シカゴ大学に委託して制作した、ロータリーの調査報告書。 ロータリーの発生に始まり、シカゴRCの分析、ロータリーの本質、ロータリーの役割、会員制度の問題、組織論、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を論じています。本書には、第三者的立場からロータリーを論じてるとの批判もありますが、ロータリーの歴史を辿り、ロータリーに理解を深めるには好著と思います。
E-2	【The Golden Strand 】 1966年 変形A5判、 291ページ 英文 オーレン・アーノルド著	副題 “An Informal History of the Rotary Club of Chicago 、とあるように、ロータリーの発祥、命名の由来、奉仕の思想の発展などを歴史的に記述してあります。 『Rotary? 』と併読されると理解が深まります。
E-3	【Adventure In Service】 1949年初版 1977年改版 変形A5判、 124ページ 英文 国際ロータリー	翻訳あり No.28 “奉仕の冒険。

No	図 書 名	備 考
E-4	【HORIZEN OF HOPE/ Rortary in Action】 1987年 変形A5判、172ページ 英文 国際ロータリー	世界各国のロータリー行動計画と実績の紹介
001	【ロータリー・モザイク】 昭和47年 A5判、372ページ ハロルド T. トーマス著 松本兼二郎訳	いかにしてロータリーが始められたか、そして、なぜロータリーの方針とそのプログラムが史実の示すような道を辿って、生成発展してきたかを説明しようとしています。著者は、1891年ニュージーランドに生まれ、1959～60RI会長。 訳者は1961～62年度 370地区ガバナー。
002	【我が自叙伝】 昭和55年 A5判、167ページ ハーバート J. テーラー著 菅野多利雄訳	著者は、1930年代の世界恐慌時代に、破産に瀕したアルミ製品会社を見事に再建したが、経営方針として氏が発案した「四つのテスト」は、国際ロータリーに採用され、ロータリアンの言行の指針となっている。 訳者は、1976～77第 352地区ガバナー、1983～85RI理事塩釜RC会員。
003	【ロータリー発生史】 昭和46年 B5判、53ページ 小堀憲助著	1905～23年、初期のロータリーを主対象として、ロータリーの思想、奉仕概念の発生、奉仕分野の拡大を解く。
004	【歌と世相で綴る ロータリー75年史】 昭和55年 B5判、4ページ 神戸東ロータリークラブ編	
005	【火種はみんな持っている】 昭和40年 A5判、152ページ 松本兼二郎講演寄稿選集 八幡ロータリークラブ	八幡ロータリー創立60周年を記念して出版したロータリーのあらゆる分野にわたる随筆集。
006	【Rotary Q&A】 昭和59年 B5判、46ページ 森滋郎・平島健二郎共著	クイズ形式。3分間情報の資料としても好適。 国際ロータリー、日本ロータリー、地区、クラブ、ロータリー財団にまたがり収録されている。 著者は 268地区バストガバナー。
007	【ロータリー入門書】 昭和59年、改訂 7版 新書判、147ページ 前原勝樹著	ロータリーのあらゆる分野にわたり、ロータリー入門の書として広く活用されている入門の定本。 新入会員贈呈用として適切。 著者は 355地区バストガバナー。
008	【ロータリー社会奉仕事例集】 昭和51年 新書判、229ページ 前原勝樹著	ロータリーの社会奉仕の本質と、本質に迫る手段としての事例を説く。 別掲『ロータリー入門』と併せてロータリアン必読の書
009	【ロータリー職業奉仕事例集】 昭和50年 新書判、318ページ 前原勝樹著	職業奉仕を説くのに何故事例を重視するか、との著者の持論から始まる各職業毎の事例集。
010	【前原ガバナー講話集】 昭和50年 B6判、78ページ 桐生ガバナー事務所編	ロータリーを平易に説く著者の独特の解釈に惹かれて読み進むうちに、知らず知らずにロータリーに対する理解が深まります。
011	【ようこそロータリーへ】 昭和58年改訂増補版 新書判、77ページ 佐藤千寿著	1974年、第 358地区年次大会において、参加者に、著者佐藤ガバナーから送られたものの増補改訂版。新会員の手引きとして好適。
012	【フォアウェイ・テストは前進する】 B6判、39ページ 昭和47年 大阪ロータリークラブ 四つのテスト委員会	1971年 9月号の『ザ・ロータリアン』に掲載された原文の翻訳。発祥から具体的な適用まで解説。

No.	図 書 名	備 考
013	【職業奉仕の勤どころ】 昭和46年 B6判、93ページ 第 266地区職業奉仕委員会 編	職業奉仕の理念とは何か、その具体的実践方法について解説。
014	【ロータリーでいう職業奉仕】 昭和47年 A5判、57ページ 神守源一郎著	わかりにくいと言われる職業奉仕を明快に解説。必読の書としてお勧めします。 神守バスタガバナー(258地区)の講演記録。
015	【第 268地区 職業奉仕委員会報告】 昭和59年 B5判、20ページ	副題「アーサー・フレデリック・シェルドンとロータリーモットーについて」 現在のロータリーのモットーは二つあります。そのうちで本書、「最もよく奉仕するのも、最も多く報いられる」について、『ザ・ロータリアン』の記事を引用して記述してあります。
016	【第 268地区職業分類基準表】 昭和58年 A5判、61ページ	職業分類の原則と一業者一会員制度がロータリーの特色であることは言うまでもありません。近年のように各クラブにおける会員の増強が強く求められている時に、本書は、充填・末充填職業分類表の作成に先立って行われる各クラブの地域内の職業分類調査に当たって絶好の参考になります。 今まで気が付かなかった職業分類が発見できるかも知れません。
017	【サービス思考の 意味するもの】 昭和47年 B6判、66ページ 大阪ロータリークラブ	小冊子ですが、サービスの本体に迫ろうとする好著。
018	【ロータリー役員必携】 平成 1年 新書判、314ページ 石井省三著	ロータリーの運営についての実務を体系化してわかりやすく解説。 著者の「幹事実務入門」(S.50)「ロータリー実務入門」(S.51)の両書を全面的に改訂、増強したもので新しくクラブ役員、理事、委員長となられた方には最適の書。
019	【ロータリー進化論】 昭和61年 B6判、19ページ 前原勝樹著	ロータリーは生きものであり、人間社会と連動してロータリーも進化すべし、とする前原バスタガバナーの最近著。
020	【ポール・ハリスの 故地をたずねて】 1981年第 256地区桐生大会 記念 講演 B6判、25ページ 前原勝樹著	著者の、ポール・ハリスの故地訪問紀行。
021	【ロータリー夜話】 昭和62年 B6判、116ページ 津田進著	著者は、1984～85第 259地区ガバナー、現ロータリー文庫運営委員長であります。新著は、 第一部 ポール・ハリスの最初の論文 第二部 会員増強の中心課題 公式訪問余話 童心 マレーシアの旅 綱領の第一 地区協議会報告 シカゴ規定審議会 からなる珠玉編であります。
022	【ロータリークラブ】 一その理論と実態と批判一 昭和57年改訂版 新書判、248ページ 小堀憲助著	ロータリークラブに所属していない一般の人達に、ロータリー運動の真の姿を理解してもらう為に書かれたもの。
023	【ロータリー、ニュース】 昭和48年 A5判、78ページ 直木太郎著	著者の随筆集とも言えるものですが、ロータリーの歴史あり、哲学あり、3分間情報の資料としても好適の珠玉編。 (神戸RC週報に掲載されたものを一冊にまとめたもの)
024	【続ロータリー、ニュース】 昭和49年 A5判、72ページ 直木太郎著	No.023の続編。

No	図 書 名	備 考
025	【ロータリー、ニュース】 －1977～78－ 昭和54年 A5判、81ページ 直木太一郎著	No.024の続編。
026	【ロータリーに関する 180のQ&A】 昭和55年 A5判、60ページ 山川久明編	1980年の 250地区 IGFの為に書かれたもの。 編者は1979～80年度、第 250地区のガバナー。
027	【ロータリーと私】 昭和52年 A5判、63ページ	ロータリアンの論文集。菅野多利雄氏監修。
028	【奉仕の冒険】 A5判、 125ページ	E-3 Adventure In Servicesの訳本。
029	【これがロータリー】 昭和56年 A5判、 120ページ 小中義美著	ロータリー副読本として利用できる参考書。
030	【われらのつどい】 ロータリー物語（一） 昭和39年 A5判、99ページ 直木太一郎著	日本でのロータリーの足跡を詳記。 特に、ロータリーの創立より日本のロータリーが一時国際ロータリーを離脱するまでを詳記。
031	【ロータリアンハンドブック】 平成元年 B6判、54ページ 発行者 秋永智徳	新会員用の、簡便に理解し易いロータリー教本。
032	【ロータリーの日本化】 －大夢翁土屋元作伝－ 平成元年 B6判、 368ページ 日出RC	第 272地区出身であり、かつ、日本のロータリーの草創期の大先覚者であった土屋元作翁を掘り起こし、一冊の本にまとめたもの。
033	【ロータリーにおける 思考と行動】 昭和47年 B6判、 128ページ 菅野多利雄著	第 1部はロータリークラブの目的と行動をわかりやすく解説した新入会員用の初歩的なロータリー読本。 第 2部は後にRI理事となった氏の若き日のロータリー観が述べられている。
034	【医の奉仕】 －五十余年医の道を歩む－ 昭和61年 A5判、 322ページ 小野康平著	ロータリー歴33年の著者が、ロータリー、職業を通して奉仕とは何か？を探究したもの。
035	【ロータリーあれこれ】 川崎RC創立15周年記念版 昭和41年 B6版、 142ページ 笹部誠著	第 359地区PG笹部誠氏が刊行した 9冊の本の同名の書を川崎RC創立15周年を機に集約して一冊としたもの。氏のロータリーに対する深い洞察が随所に見られる好エッセイ。
036	【ロータリーあれこれ】 川崎RC創立20周年記念版 昭和46年 B6版、 171ページ 笹部誠著	No.035 “ロータリーあれこれ。に手を入れ、統計を訂正し追加し、その後改められた規定に添うようにしたもの。

No.	図 書 名	備 考
037	【続ロータリーあれこれ】 昭和54年 B6判、32ページ 笹部誠著	No.036の続編。
038	【ロータリー発生史】 昭和47年 B6判、91ページ 小堀憲助著	昭和46年 4月17日東京で行われた千種会第 1回研修会においてのス ピーチを綴ったもの。 No.003に加筆したもの。
039	【ロータリー通解】 昭和63年 A5判、69ページ ガイ・ガンディガー著 小堀憲助訳	アメリカ・フィラデルフィアクラブ会員、ガイ・ガンディガー著の小 冊子を小堀憲助氏が日本語訳したもの。 末尾に1923年国際大会の決議第34号が資料として掲載されている。
040	【ロータリー思考の 理論構造】改訂版 昭和46年 B5判、116ページ 小堀憲助著	昭和46年 8月に開催された千種会第 3回研修会での小堀氏の基調ス ピーチをもとに編集したもの。
041	【ロータリーの原点】 昭和60年 B6判、63ページ 小堀憲助著	小倉東ロータリークラブ創立25周年記念特別講演をまとめ小冊子に したもの。
042	【ロータリーの初心を たずねて】 昭和46年 B6判、54ページ 小堀憲助著	著者が 352地区名川RCで行った初期ロータリー史に関する講演をま とめたもの。
043	【ロータリアン必携】 昭和57年 A5判、7冊 国際ロータリー	経験豊かなクラブ指導者にも、新ロータリアンにも等しく役立つ豊富 な情報が記憶されている。 `総論、`職業奉仕、`社会奉仕、`国際奉仕、`クラブ奉仕、`青少年の 為の諸活動、`ロータリー財団、の 7部門。
044	【我が分区のIGF (岩見沢RCを中心に)】 平成元年 B5判、16ページ 岩見沢ロータリークラブ	88～89、第 3分区での IGFの記録誌。
045	【IGF】プログラム 平成元年 B5判、6ページ 岩見沢東ロータリークラブ	第 3分区での IGFの当日用プログラム。
046	【ロータリー問答】 昭和38年 B6判、321ページ 解答者 宮脇富	ロータリーの友誌上での会員からの質疑に応じたものをまとめたも の。
047	【ロータリー問答 改訂】 昭和41年 B6版、429ページ 解答者 宮脇富	046 `【ロータリー問答】、の改訂版。
048	【奉仕こそ我がつとめ Service is My Business】 昭和31年 B6版、143ページ 小林雅一訳	国際ロータリー発行の「Service is My business」を東京RCのもと会 長、小林雅一氏が翻訳したもの。
049	【我等のなりわいー職業奉 仕の手引ー】 昭和51年 B6版、106ページ RI第 362地区職業奉仕委 員会編集	クラブ活動として職業奉仕に取り組むための道しるべ。

No.	図 書 名	備 考
050	【平和への七つの道】 昭和34年 A5判、118ページ 国際ロータリー	ロータリアンが世界の平和に向かって進んでいる「道」について書かれたもの。
051	【おおロータリアン】 ー職業奉仕とはー 昭和50年 B6判、84ページ 金沢北ロータリークラブ	職業奉仕の基礎を訓えるロータリアン必読の教科書。
052	【奉仕こそわがつとめ】 昭和50年 A5判、140ページ 国際ロータリー	
053	【大阪ロータリークラブ 五十年史】 昭和48年 B5判、324ページ 大阪ロータリークラブ	
054	【国際ロータリー 日本50年史稿】 1970年 B5判、209ページ 直木太一郎著	
055	【東京ロータリークラブ 50年のあゆみ】 昭和45年 A4判、146ページ 東京ロータリークラブ	
056	【ロータリー日本五十年 史】 昭和46年 B5判、430ページ ロータリー日本五十年史編 集 委員会	
057	【ロータリー日本六十年 史】 昭和57年 B5判、404ページ ロータリー日本史委員会編	
058	【わがロータリーへの道】 ー抄録ー B5判、98ページ ポール・ハリス著 鈴木徹 竹山涼一 若狭武司共訳	ポール・ハリスの三部作「The Founder of Rotary」「This Rotarian Age」「My Road To Rotary」の最後のものを当地区の竹山PG他が訳したもの。 訳自体が名文で読む人に感動を与える。
059	【ロータリーへの私の道】 ー抜粋ー 第2版 B5判、120ページ ポール・ハリス著 国際ロータリー訳	上記の抄録をRI本部で翻訳したもの。

No.	図 書 名	備 考
060	【職業奉仕の研究】 昭和55年 18ページ 岐阜地域RC研究資料 PG前原勝樹	
061	【職業奉仕について】 昭和42年 42ページ RI第 370区年次大会 職業奉仕部門資料 宮崎RC 岩切章太郎 熊本南RC 右田道央	
062	【新会員のための ロータリー情報】 昭和63年 東京江東RC 著者 佐藤治郎	
063	【新会員のための ロータリー手引書】 昭和63年 東京江東RC 著者 佐藤治郎	
064	【会員に必要な ロータリーの知識】 54ページ 平成元年 著者 山崎栄一	
065	【フォアウェイ・テストの 日本語訳は正しいか】 20ページ 昭和49年 RI第 366地区 職業奉仕 委員会 大阪RC 塚本義隆	
066	【職業奉仕委員会 活動について考える】 34ページ RI第 254地区 職業奉仕委員会	
067	【ロータリー用語早わか り】 72ページ：平成元年 群上八幡RC	
068	【ロータリーの理想と友 愛】 295ページ 昭和55年 著者 ポール・ハリス 訳者 米山梅吉	
069	【ロータリーのしるべ】 104ページ B5判 平成 2年 広島県8RC	

環境保全図書

・地球にやさしい生活術 ジョン・シーモア、ハーバート・ジラード著	・地球温暖化を防ぐ 環境庁「地球温暖化問題研究会」編
・テラスで読む地球環境読本 日本経済新聞社編	・暮らしの中のゴミ対策 坂田龍松著
・地球環境最前線 朝日新聞「地球環境」取材班著	・温室効果ガスと地球温暖化 生田豊朗、茅陽一、唐沢正義、田中紀夫著
・地球環境報告 石弘之著	・21世紀の地球環境 高橋浩一郎、岡本和人編著
・地球環境の政治経済学 環境庁地球環境経済研究会著	・地球（いのち）が危ないあなたの子孫は生き残れるか 中西一郎著
・生態平和とアナーキー ウルリヒ・リンゼ著	・地球環境キーワード事典 環境庁長官官房総務課編
・地球・宇宙・そして人間 松井孝典著	・地球温暖化の対策技術 公害資源研究所地球環境特別研究室編
・地球環境用語辞典 E・ゴールドスミス編	・病める地球をどう救うか 世界平和教授アカデミー編
・地球を救うかんたん50の方法 ジ・アース・ワークスグループ編	・地球規模の環境問題 <II> (講座「地球環境」第2巻) 大来佐武郎 監修
・地球環境と人間 人類とエネルギー研究会編	・大気汚染と気候の変化（気象学のプロムナード11） 原田朗著
・フロン ― 世界の対応、技術の対応 富永健、唐沢正義、鈴木克徳、石川延男、森田昌敏著	・地球環境と人類の生存（ブックレット21 No. 5） 近藤次郎著
・「環境の限界」は技術が超える 小野田猛史著	・おもしろいヤンキーつむじ風 西村宗著

8. その他

(1) 地区外公式行事

年 月 日	行 事	場 所
1990年7月2日(月)	ガバナー会	ホテルニューオータニ(東京)
〃	現、元、次期ガバナー懇談会	〃
〃	第1回ロータリーの友委員会	〃
5日(休)	地区青少年交換委員長全国会議	abc会館(東京)
8月24日(金)	米山記念奨学会評議員会	東京プリンスホテル
9月3日(月)	全国米山奨学委員長会合	ホテルパシフィック(東京)
〃	地区ポリオ・プラス委員長会合	東京ステーションホテル(東京)
17日(月)	会員増強国内委員会	abc会館(東京)
12月4日(火)	地区青少年交換委員会委員長全国会議	abc会館(東京)
6日(休)	ロータリー財団セミナー	横浜プリンスホテル
7日(金)	ガバナー会	〃
〃	ガバナーノミニー会	〃
8日(土)	第19回アジア第1、第3ゾーン研究会	〃
9日(日)	〃	〃
18日(火)	第3回ガバナー座談会	東京プリンスホテル
1991年2月15日(金)	ガバナー会	ホテルオークラ
23日(土)	ガバナーノミニー研修会	ホテルオークラ
4月12日(金)～20日(土)	国際協議会	カリフォルニア、アナハイム・ヒルトンホテル
6月2日(日)～5日(水)	国際大会	メキシコシティ
20日(休)	米山評議会	東京プリンスホテル

(2) 地区内各月実施行事

年 月 日	行 事	会 場
1990年4月28日(土)	第1回分区代理会議	京王プラザホテル(札幌)
6月9日(土)	地区委員長会議	グランドホテル(札幌)
7月7日(土)	ローターアクト地区運営委員会	ステーションホテル(札幌)
8日(日)	ローターアクト提唱クラブ委員長会議	〃
〃	ローターアクトクラブ会長、幹事会	〃
11日(休)	第1回地区青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
12日(休)	アメリカ交換留学生送別会	〃
19日(休)	ライラ実行委員会	国際ホテル(小樽)
20日(金)	ロータリー財団合同委員会	グランドホテル(札幌)
25日(木)	アメリカ、カナダ派遣学生のオリエンテーションと歓送会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
27日(金)	第1回地区ガバナー諮問委員会	グランドホテル(札幌)
8月8日(木)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
9日(休)	ライラ運営委員会	〃
11日(土)	ガバナー指名委員会	グランドホテル(札幌)
18日(土)	財団奨学生選考会	〃
9月7日(金)	ガバナー指名委員会	グランドホテル(札幌)
8日(土)	アメリカ、カナダ受入交換学生オリエンテーションと歓迎会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
9日(日)	赤平RC創立30周年記念式典	文化会館(赤平)
14日(金)～16日(日)	地区ライラ	小樽自然の村“おこばち山荘”
16日(日)	札幌西RC創立30周年記念式典	プリンスホテル(札幌)
21日(金)	財団増進委員会	グランドホテル(札幌)
29日(土)	米山奨学会委員会	〃
10月11日(休)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
14日(日)	静内RC創立20周年記念式典	公民館(静内)
15日(月)	社会奉仕(環境保全)委員会	ホテルサンフラワー(札幌)
20日(土)	青少年交換派遣学生オリエンテーション	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
25日(木)	ライラ実行委員会	豊楽荘(小樽)
28日(日)	第3分区IM	中央公民館(栗山)
11月10日(土)	ローターアクト年次大会	ホテルサンブラザ(岩見沢)
11日(日)	〃	〃
〃	第1、第2分区合同IM	スターライトホテル(芦別)
14日(休)	地区青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
19日(月)	千歳セントラルRC設立総会	千歳びーとる101(千歳)
12月1日(土)	米山奨学会委員会	パークホテル(札幌)
12日(金)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
13日(休)	GSE委員会	ホテルアルファ(札幌)

年 月 日	行 事	会 場
17日(月)	オーストラリア交換留学生送別会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
1991年1月7日(月)	ライラ委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
17日(木)	拡大委員会	グランドホテル(札幌)
〃	ガバナー 諮問委員会	〃
25日(金)	GSE委員会	ホテルアルファ(札幌)
31日(木)	オーストラリア交換学生歓迎会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
2月16日(木)	米山奨学生選考会	パークホテル(札幌)
17日(日)	第8分区IM	福祉センター(三石)
〃	三石RC創立20周年記念式典	〃
19日(火)	分区代理会議	パークホテル(札幌)
23日(土)	財団増進委員会	〃
〃	財団奨学生オリエンテーション	〃
24日(日)	第7分区IM	王子ホテル(苫小牧)
3月2日(土)	米山奨学生送別会	グランドホテル(札幌)
7日(木)	オーストラリア、アメリカ派遣学生壮行会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
10日(日)	第9分区IM	ロイヤルホテル(伊達)
13日(水)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
14日(木)	ガバナー 諮問委員会	グランドホテル(札幌)
〃	佐藤GN国際協議会行壮行会	〃
15日(金)	札幌あけぼのRC設立総会	手稲区民センター(札幌)
17日(日)	千歳セントラルRC認証状伝達式	びーとる101(千歳)
24日(日)	第10、第11分区合同IM	国際ホテル(函館)
26日(火)	比国サントスRI理事歓迎会	パークホテル(札幌)
30日(土)	第4、第5分区合同IM	ロイヤルホテル(札幌)
4月9日(火)	オーストラリア、アメリカ派遣学生帰国報告会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
〃	青少年交換委員会	〃
25日(木)	地区大会ゴルフ大会	銭函GC(札幌)
26日(金)	会長、幹事懇談会、大会第 1日目	パークホテル(札幌)
27日(土)	地区大会第2日目	北海道厚生年金会館(札幌)
〃	年次大会懇親会	パークホテル(札幌)
5月8日(水)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
11日(土)	会長エレクト研修セミナー	市民会館(恵庭)
18日(土)	GSE団員選考会	ワールドレストラン(札幌)
〃	札幌北RC創立20周年記念式典	サンプラザ(札幌)
19日(日)	留萌RC創立30周年記念式典	市民文化会館(留萌)
〃	浦河RC創立30周年記念式典	ファミリースポーツセンター(浦河)

年 月 日	行 事	会 場
19日(日)	余市RC創立30周年記念式典	中央公民館(余市)
25日(土)	米山奨学生オリエンテーション	パークホテル(札幌)
〃	地区協議会前夜打合せ	〃
26日(日)	地区協議会	〃
6月1日(土)	第6分区IM	第一会館(倶知安)
9日(日)	室蘭東RC創立30周年記念式典	ニュージャパン(室蘭)
12日(水)	青少年交換委員会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
15日(土)	次年度地区委員長会合	〃
17日(月)	札幌南RC創立35周年記念式典	パークホテル(札幌)
〃	アメリカ、カナダ交換学生送別会	センチュリーロイヤルホテル(札幌)
19日(水)	ガバナー諮問委員会	グランドホテル(札幌)
21日(金)	札幌あけぼのRC認証状伝達式	東急ホテル(札幌)
22日(土)	IAC年次大会	観光ホテル(岩見沢)
23日(日)	〃	〃

(3) 記念式典開催状況

ク ラ ブ 名	周 年	開 催 日	会 場
赤 平	創立30周年	1990.9.9(日)	赤平文化会館
札 幌 西	〃 30周年	1990.9.16(日)	札幌プリンスホテル
静 内	〃 20周年	1990.10.14(日)	静内公民館
三 石	〃 20周年	1991.2.17(日)	福祉センター
札 幌 北	〃 20周年	1991.5.18(土)	札幌サンプラザ
留 萌	〃 30周年	1991.5.19(日)	留萌市民文化会館
浦 河	〃 30周年	〃	浦河ファミリースポーツセンター
余 市	〃 30周年	〃	余市中央公民館
室 蘭 東	〃 30周年	1991.6.9(日)	室蘭ニュージャパン
札 幌 南	〃 35周年	1991.6.17(土)	札幌パークホテル
千歳セントラル	認証状伝達式	1991.3.17(水)	千歳びーとる101
札幌あけぼの	〃	1991.6.21(金)	札幌東急ホテル

(4) 物故会員(1990.7.1～1991.6.30)

氏 名	ク ラ ブ 名	ご 逝 去 年 月 日	行 年	ロータリー歴(入会)
大 田 泰 正	室 蘭 北	1990年 7 月 8 日	84歳	1971年12月19日
横 井 喜 二 郎	羽 幌	7 月17日	58歳	1980年 1 月24日
亀 田 富 三	岩 見 沢 東	7 月24日	73歳	1966年11月
杉 山 俊 雄	札 幌 南	7 月31日	75歳	1979年11月12日
谷 義 一	森	8 月 2 日	63歳	1964年 4 月 6 日
松 崎 清	函 館 東	8 月25日	72歳	1967年10月 3 日
今 井 道 雄	札 幌	9 月 4 日	75歳	1942年 1 月24日
古 野 元 一 郎	栗 山	9 月11日	64歳	1970年 1 月16日
相 馬 哲 平	函 館	9 月25日	70歳	1956年 4 月25日
足 立 竹 土	小 樽	10月 2 日	73歳	1962年 7 月24日
小 林 秀 光	室 蘭	10月29日	87歳	1936年11月 1 日
亀 口 弘	留 萌	12月20日	44歳	1990年 4 月26日
小 川 忠 一	札 幌 東	12月21日	80歳	1959年 2 月19日
平 田 康 清	札 幌 北	1991年 1 月11日	65歳	1973年 5 月28日
小 川 玄 一	札 幌 北	1 月19日	91歳	1971年 5 月24日
杉 江 雄 太 郎	小 樽	1 月29日	61歳	1960年 7 月12日
山 本 茂	恵 庭	2 月13日	62歳	1970年 3 月24日
増 永 親 是	札 幌 南	3 月 7 日	74歳	1964年 8 月17日
菅 原 市 蔵	江 別	3 月24日	87歳	1967年 1 月
東 條 猛 猪	札 幌	5 月23日	82歳	1960年 7 月 6 日
内 村 久 吾	岩 見 沢	6 月 1 日	75歳	1979年 4 月
城 本 義 光	室 蘭 北	6 月 7 日	72歳	1976年 9 月 2 日
越 山 文 哉	札 幌	6 月 9 日	72歳	1968年 5 月 8 日
長 谷 川 芳 晴	赤 平	6 月13日	73歳	1960年12月13日
高 田 春 夫	札 幌 幌 南	6 月26日	66歳	1977年 4 月 8 日

(5) 表 彰

■1990～91年度会長賞プログラム表彰

●模範的ロータリアン	中 野 重 雄
●意義ある業績賞	函 館 東 R C
〃	滝 川 R C
●RI会長賞に基づくクラブ拡大部門賞	千 歳 R C
〃	札 幌 手 稲 R C
●RI会長賞に基づく会員増強部門賞	函 館 東 R C
●RI会長賞に基づく青少年奉仕部門賞	静 内 R C
〃	札 幌 西 R C
●RI会長賞に基づく惑星地球の維持保全賞	留 萌 R C
〃	江 別 R C
●RI会長賞に基づくローターアクト部門賞	留 萌 R A C

(6)「ガバナー月信」各号の主な内容

第1号(1990.7.1)

- ・90～91RI会長メッセージ
- ・ガバナー就任挨拶
- ・直前ガバナー、地区委員へ感謝のことば
- ・新しき白石年度に期待して
- ・分区代理、地区委員長紹介
- ・地区内クラブ一覧表
- ・地区組織図
- ・公式訪問日程表、公式訪問に関するお願い
- ・地区資金予算
- ・ガバナー事務所だより
- ・7月のスケジュール
- ・ガバナー事務所業務分担
- ・ガバナーノミニー候補推薦について

第2号(1990.7.15)

- ・ガバナースレター
- ・分区代理の紹介
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第5回G.S.E事業完了報告
- ・倶知安、栗山、札幌手稲創立記念式典
- ・交換留学生のフォーラム
- ・文庫通信
- ・7～8月公式訪問日程表
- ・7～8月のスケジュール
- ・1992～93年度RI会長候補者の推薦について
- ・ガバナー事務所だより

第3号(1990.8.15)

- ・ガバナースレター
- ・第1、第2分区紹介
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・1990～91年アメリカ、カナダ派遣学生オリエンテ

ーション

- ・交換学生歓送会
- ・羽幌RC全道少年少女サッカー大会開催
- ・公式訪問アラカルト
- ・増強、拡大月間に考えよう 坂本PG
- ・会員増強月間に因んで 靱谷直前G
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、メモリアルコントリビューター
- ・米山功労者
- ・米山記念奨学生会区特別寄付報告書
- ・米山奨学生レポート
- ・情報資料室だより
- ・文庫通信
- ・8～9月公式訪問日程表
- ・8～9月のスケジュール
- ・ガバナー事務所だより

第4号(1990.9.15)

- ・ガバナースレター
- ・第3分区紹介
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第10回全国RC野球大会地区予選
- ・公式訪問アラカルト
- ・青少年活動月間によせて 三浦PG
- ・ロータリーボランティア活動について
- ・米山奨学生レポート
- ・情報資料室だより
- ・お知らせ
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、スター・フェロー、米山功労者
- ・米山奨学会地区特別寄付報告書
- ・9～10月公式訪問日程表
- ・9～10月のスケジュール
- ・ガバナー事務所だより

第5号(1990.10.15)

- ・ガバナースレター
- ・第6、第7、第8分区紹介
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・アメリカ、カナダ交換学生歓迎会
- ・赤平RC、札幌西RC創立30周年記念式典
- ・高校生国際フォーラム開催
- ・第3回ライラ開催
- ・公式訪問アラカルト
- ・ガバナーノミニー決定
- ・交換留学生見学旅行報告
- ・職業奉仕月間にあたって
- ・われらの天体、地球の保全
- ・米山月間によせて
- ・米山奨学生レポート
- ・情報資料室だより
- ・お知らせ
- ・ポール・ハリス・フェロー、スター・フェロー
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・10～11月公式訪問日程表
- ・10～11月のスケジュール
- ・IM日程表
- ・ガバナー事務所だより

第6号(1990.11.15)

- ・ガバナースレター
- ・第9、第10、第11分区紹介
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・静内RC創立20周年記念式典
- ・第3分区IM報告
- ・地区財団委員会の現況 竹山PG
- ・米山奨学生レポート
- ・交換留学生見学旅行報告
- ・情報資料室だより

- ・公式訪問アラカルト
- ・ガバナーノミニース事務所開設
- ・ロータリー世界ゴルフ大会
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、スター・フェロー、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・11～12月公式訪問日程表
- ・11～12月のスケジュール
- ・ガバナー事務所だより

第7号(1990.12.15)

- ・ガバナーズレター
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第1、第2分区合同IM
- ・ローターアクト年次大会
- ・千歳セントラルRC設立総会
- ・米山奨学生レポート
- ・活動するインターアクト
- ・地区インターアクト、ローターアクトクラブ一覧表
- ・地区番号が1991年7月1日より末尾に0を1桁増やすことをRI理事会が決定
- ・1990～91年度地区年次大会の概略
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、メモリアル・コントリビューション、スターフェロー、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・12～1月のスケジュール

第8号(1991.1.15)

- ・ガバナー年頭の挨拶
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・交換留学生の横路知事訪

問

- ・オーストラリア交換留学生ファイナル・レクチャー
- ・オーストラリア交換留学生送別会
- ・情報資料室だより
- ・ロータリー財団奨学生申請について
- ・下半期人頭分担金、ロータリアン誌講読料通用相場について
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、スター・フェロー、メモリアル・コントリビューション、ベネファクター、米山功労者、米山特別功労法人
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・1～2月のスケジュール
- ・千歳セントラルRC、RIより正式承認
- ・地区大会併行プログラムについて

第9号(1991.2.15)

- ・ガバナーズレター
- ・世界平和へのロータリーの誓約 コスタRI会長
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・1991年札幌ユニバーシアード冬季大会を間近に控えて
- ・1990～91年度地区年次大会への案内
- ・1992～93年オーストラリア、アメリカ、カナダ派遣交換学生募集
- ・1991～92年度GSE団員募集
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、スター・フェロー、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・2～3月のスケジュール
- ・ガバナー事務所だより

第10号(1991.3.15)

- ・ガバナーズレター
- ・生態環境保全と平和のための行動要請
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第8分区IM報告
- ・三石RC創立20周年記念式典
- ・第7分区IM報告
- ・交換留学生見学旅行報告
- ・北方領土と環境保全について
- ・日本地区別女性会員数
- ・イラン、フィリピン義捐金報告
- ・情報資料室だより
- ・1991年札幌ユニバーシアード冬季大会開催
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、スター・フェロー、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・文庫通信
- ・ガバナー事務所だより

第11号(1991.4.15)

- ・ガバナーズレター
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第4、第5分区合同IM報告
- ・千歳セントラルRC認証状伝達式
- ・札幌あけぼのRC設立総会
- ・第9分区IM報告
- ・財団奨学金の名称変更
- ・ロータリー財団に対する大口寄付に対する表彰について
- ・ポール・ハリス・フェロー
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・4～5月のスケジュール
- ・文庫通信
- ・札幌あけぼのRC、RI加盟承認

第12号(1991.5.15)

- ・ガバナーズレター
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・年次大会アラカルト
- ・民間大使の大役果たした見学旅行
- ・湾岸戦争にともなう難民救済募金の報告
- ・1992～93年度スウェーデン派遣交換学生募集
- ・文庫通信
- ・ポール・ハリス・フェロー、スター・フェロー、メモリアル・コントリビューション、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・5～6月のスケジュール
- ・ロータリー適用相場変更のおしらせ

第13号(1991.6.15)

- ・ガバナーズレター
- ・GSE団員正式決定
- ・浦河、余市、留萌創立30周年記念式典報告
- ・1990～91年度クラブ会長エレクト研修セミナー報告
- ・1990～91年度地区協議会報告
- ・ポール・ハリス・フェロー、準フェロー、スター・フェロー、メモリアル・コントリビューション、米山功労者
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・6月のスケジュール
- ・ガバナー事務所だより

第14号(1991.7.15)

- ・年度末に際して ガバナー挨拶
- ・地区委員会及び諸会議報告
- ・第6分区IM報告
- ・札幌あけぼのRC認証状伝達式
- ・札幌北RC創立20周年記念式典
- ・室蘭東RC創立30周年記念式典
- ・札幌南RC創立35周年記念例会
- ・分区代理ご挨拶
- ・地区委員長ご挨拶
- ・米山功労者、ポール・ハリス・フェロー、準フェロー
- ・米山記念奨学会地区特別寄付報告書
- ・石田地区幹事のお礼のこたば
- ・ガバナー事務所だより

(7) 地区刊行物について

1990～91年度に地区として発刊した主な印刷物は以下の通りです。

- ・地区名簿
- ・ガバナー月信No.1～No.14
- ・地区協議会記録
- ・地区大会記録(1991年10月)
- ・青少年交換派遣学生帰朝報告書(1991年1月、5月)
- ・FELLOW No.7(1991年8月)

(ロータリー財団奨学生、GSE学友会誌)

- ・学友名簿
- ・青少年交換受入学生の関東研修旅行報告(1990年12月)
- ・1990～91年オーストラリア受入学生の地区内見学旅行報告、送別会スピーチ(1991年1月)

(8) その他

■米山記念奨学会理事・評議員

理事 森松定男(地区PG、札幌南)

評議員 白石欽一(地区G、札幌手稲)

佐藤鉄弥(地区GN、札幌北)

土谷茂樹(地区米山記念奨学会委員長、江別)

第251地区 3,307,550円

日本 78,467,947円

■フィリピン地震救済義捐金

第251地区 3,475,050円

日本 77,753,191円

■湾岸戦争難民救済義捐金

第251地区 6,143,216円

日本 196,625,732円

■国内情報規定検討委員会

委員 竹山涼一(地区PG、札幌南)

2月16日委嘱

■ユニバーシアード冬季札幌大会に於ける発 展途上国選手団に対する旅費、宿泊費援助

第251地区 7,500,000円

■イラン地震救済義捐金

(9) ガバナー事務所

1989年10月、ガバナーノミニ事務所として開設。1990年7月1日よりガバナー事務所となり、1991年6月30日をもって次期ガバナー事務所に引継ぎ、直前ガバナー事務所として事務整理を行った。8月1日札幌建材(株)に事務所を移転して残務整理を続行、10月30日をもって閉鎖した。

ガバナー 白石 欽一

地区幹事 石田 誠

地区副幹事 杉浦 重次郎

〃 犬飼 好清

〃 小山 秀昭

〃 藤本 明

〃 太田 勝久

〃 丹羽 祐而

〃 宮澤 正

地区資金委員長 深宮 正吉

地区会計 村木 靖雄

事務局員 長田 直美

事務所所在地

〒063 札幌市西区琴似2条4丁目

ヤマチビル1F

電話 (011)614-1303

FAX (011)614-4143

9. 地区資金収支決算書 (1990～91年度)

(1) 一般地区資金

(収入の部)

(単位 円)

科 目	予 算 額	実 績 額	差 額
前 期 繰 越 金	1,000,000	4,199,942	-3,199,942
地 区 資 金 (上 期)	15,015,000	14,949,550	65,450
地 区 資 金 (後 期)	15,015,000	15,565,324	-550,324
R I 助 成 金		1,523,185	-1,523,185
雑 収 入	150,000	2,604,798	-2,454,798
月 信 購 読 料		1,435,000	-1,435,000
地 区 大 会 剰 余 金		1,343,461	-1,343,461
合 計	31,180,000	41,621,260	-10,441,260

(支出の部)

1. 地区大会費	1,500,000	1,500,000	0
(1)地区出席表彰費	1,200,000	1,200,000	0
(2)ガバナー記念品代	300,000	300,000	0
2. 助成費	1,882,000	1,894,000	-12,000
(1)地区協議会	1,000,000	1,000,000	0
(2)都市連合会(I.M.)	732,000	744,000	-12,000
(3)クラブ会長エレクト研修セミナー	150,000	150,000	0
3. 負担金	1,560,000	1,588,800	-28,800
(1)ガバナー会	780,000	794,400	-14,400
(2)日本ロータリー文庫	780,000	794,400	-14,400
4. 会議費	3,260,000	2,843,315	416,685
(1)地区ガバナー諮問委員会	300,000	393,651	-93,651
(2)地区ガバナー指名委員会	200,000	190,125	9,875
(3)地区分区分代理会議	400,000	425,632	-25,632
(4)地区クラブ奉仕委員会	30,000	0	30,000
(5)地区職業奉仕委員会	30,000	24,462	5,538
(6)地区社会奉仕委員会	30,000	0	30,000
(7)地区ボランティア活動委員会	50,000	0	50,000
(8)地区環境保全委員会	50,000	0	50,000
(9)地区青少年奉仕委員会	100,000	100,000	0
(10)地区インターアクト委員会	100,000	100,000	0
(11)地区ローターアクト委員会	150,000	150,000	0
(12)地区国際奉仕委員会	30,000	0	30,000
(13)地区国際共同委員会	30,000	0	30,000
(14)地区世界社会奉仕委員会	150,000	150,000	0
(15)地区青少年交換委員会	300,000	300,000	0
(16)地区ロータリー財団委員会	50,000	55,652	-5,652
(17)地区財団奨学金委員会	50,000	0	50,000
(18)地区財団学友委員会	50,000	27,569	22,431
(19)地区G.S.E.委員会	50,000	50,000	0
(20)地区財団増進委員会	50,000	75,316	-25,316
(21)地区広報委員会	50,000	0	50,000
(22)地区拡大委員会	30,000	0	30,000
(23)地区会員増強委員会	100,000	0	100,000
(24)地区米山記念奨学会委員会	50,000	38,142	11,858
(25)地区資金委員会	30,000	0	30,000
(26)その他の地区会議予備費	800,000	762,766	37,234

5. 旅費	3,700,000	2,974,817	725,183
(1)ガバナー会	600,000	631,340	-31,340
(2)全国バスト・ガバナー会議	1,300,000	1,278,647	21,353
(3)全国ガバナー・ノミニー会議	400,000	331,250	68,750
(4)ガバナー・ノミニー国際協議会	500,000	500,000	0
(5)全国地区連絡会議	300,000	52,080	247,920
(6)その他の会議予備費	600,000	181,500	418,500
6. 総務費	16,282,000	16,279,368	2,632
(1)ガバナー事務所費	9,500,000	9,805,021	-305,021
(2)地区幹事事務費	500,000	473,500	26,500
(3)分区代理事務費	732,000	732,000	0
(4)備品費	850,000	836,050	13,950
(5)消耗品費	1,300,000	1,237,360	62,640
(6)通信送料費	2,300,000	2,011,213	288,787
(7)地区要覧費	500,000	597,400	-97,400
(8)雑費	600,000	586,824	13,176
7. 地区情報資料室費	1,000,000	572,756	427,244
8. 予備費	1,996,000	600,642	1,395,358
9. 月信		2,710,599	-2,710,599
次期繰越金		10,656,963	-10,656,963
合 計	31,180,000	41,621,260	-10,441,260

(2) 特別地区資金

(収入の部)

科 目	予 算 額	実 績 額	差 額
前 期 繰 越 金	1,000,000	21,553,972	-20,553,972
地 区 資 金 (上 期)	18,135,000	18,055,950	79,050
地 区 資 金 (下 期)	18,135,000	18,799,676	-664,676
合 計	37,270,000	58,409,598	-21,139,598

(支出の部)

(1)地区大会分担金	10,140,000	10,140,000	0
(2)地区協議会分担金	4,875,000	4,875,000	0
(3)インターアクト事業費	2,340,000	2,340,000	0
(4)ローターアクト事業費	3,510,000	3,510,000	0
(5)青少年交換事業費	7,800,000	7,800,000	0
(6)世界社会奉仕事業費 (WCS)	2,340,000	2,340,000	0
(7)財団奨学生事業費	780,000	694,989	85,011
(8)研究グループ交換事業費 (GSE)	780,000	0	780,000
(9)青少年奉仕活動事業費 (ライラ)	3,120,000	2,610,802	509,198
(10)規定審議会地区代表議員費	195,000	0	195,000
(11)諸事業予備費	1,390,000	516,962	873,038
次 期 繰 越 金		23,581,845	-23,581,845
合 計	37,270,000	58,409,598	-21,139,598

(3) 特別地区資金次期繰越内訳

区 分	収 入			支 出	
	前期繰越	本年度資金収入	合 計	本年度実績額	次期繰越
特 別 地 区 資 金	21,553,972	36,855,626	58,409,598	34,827,753	23,581,845
内 訳	W C S 事 業 費	0	2,340,000	2,340,000	0
	G S E 事 業 費	8,516,718	780,000	0	9,296,718
	規 定 審 議 会 費	724,716	195,000	0	919,716
	そ の 他 の 事 業 費	12,312,538	33,540,626	32,487,753	13,365,411

1991年10月24日

地区会計 村木靖雄

(4) 監査報告

上記決算について監査の結果、適正であることを認めます。

1991年10月31日

地区資金委員長 深宮正吉

